

大修館書店 東京・神田錦町3-24
TEL (291) 3961~8

写真と図
解による



ハンドボール

日本体育大学教授 荒川清美 / 大阪体育大学助教授 石井喜八共著
日本ハンドボール協会理事

本書は、ハンドボール競技をなによりも愛し、それゆえに、この競技の普及・向上のために骨身を惜しまない努力をかたむけている著者の、競技を愛する心と情熱によって生みだされたものです。また、本書に用いられている写真は、その豊富さと、俯瞰による独特の撮影技術によって類書にはみられない特色をもっています。

〈内容〉第一章「競技の概説と歴史」第二章「個人技術」第三章「集団技術」第四章「ハンドボールの科学的基礎」

(付録) 「ハンドボールの審判」 「ハンドボール競技規則」 「日本におけるハンドボール競技に関する研究小史」 A5判 ¥400

●スポーツ・Vコースシリーズ

バレーボール教室

豊田博・島津大宣共著
A5判・定価五四〇円

初心者からオリンピック、世界選手権参加の選手をも対象として、系統的なバレーボール練習法をまとめた世界に類のない教科書。

からだづくり教室

窪田登著
A5判・定価三六〇円

からだづくりトレーニングは計画的・段階的に行なわれるべきで、本書は「教程」方式で具体的にトレーニングを進める。

水泳教室

波多野勲著
A5判・定価三四〇円

小学生より社会人、カナヅチから選手まで、図と写真にみちびかれながら楽しく学べる教程方式の水泳教室。

株式会社

三景



1970 · fashion

洋装服飾専門商社(株)三景・東京都千代田区岩本町3-2-10 〒101

時評

情報化時代、だといわれる。
スポーツ界も御多聞にもれない。

競技団体の運営に内外の情報が大きな要素となつて来たのを「流行」の一言で片づけてしまふわけにはいかない。

事業の拡大化、国際化は当然のように情報を求める。それが競技力の向上、競技の普及に役立つのだ。

わがハンドボール界はどうか
いささか時の流れに遅れているのではないかと思うのだが失言ならばお許し願いたい。

例えば、地方協会役員はよく本部に「地方の実情を知らなざる」という。たしかに本部の地方協会に関する資料は少ない中央の情報が地方へ送りこまれないという不満も耳にする。

機関誌と議事録だけが中央↓地方の唯一のパイプというのではたよりないことである。

しかし、地方から中央への情報提供も満足な状態ではない。
4月10日現在、今年の事業日程を本部に送ってくれた地方協会はわずかに2県だけである。

それどころか、本部が地方協会に対して報告・回答を求めるアンケートの回収率が80パーセントをこえることはめったにならぬ。

という。

本部の地方対策の遅れを責める一方、地方協会関係者ももうすこし「自分たちの状態」を自発的に中央へ知らせる努力をすべきではないか。

この問題はなにも地方↓中央だけではない。隣県同士の情報交換も積極化されるべきだ。(プロック協会という機関がうまく活かされていないのも、実はそうした平常の接触のなさに一つの原因がある。)

日本協会の事業がこのところ頭打ちという印象を与えるのも、よい情報を集めるルートに欠陥があり、施策につながる情勢分析ができないためであろう。

オリンピックへ、世界へと大きな夢を抱く斯界が、基本的なシステムに弱点をのぞかせているようでは前途多難だと思ふ。

本部・地方を問わず組織の役員は、つねに新しい感覚で突き進んで欲しい。そうでなければせつかつくの「世界のトップレベル」も埋れてしまうことになる。

世界選手権での好成绩が、昨夏の欧州遠征という身をもつて味った情報と、本大会前の村田監督ら選手強化対策委員による情報収集の所産であったことは身近かな「教訓」ではないだろうか。

(X)

道

世界選手権もベストエイト入りは逃したが、世界の強豪に伍す実力のあるところを世界に示すことができた。

ハンドボールの先進地域から速く離れた東洋の片隅で、きわめて不利な条件の中で、よくこれだけに成長したという世界の球界関係者の声もきかれたという。

しかしながら、実力があがったとは云え、超一流の実力を兼ね備えるところまではいっていない。

往路の長い旅行による疲労、生活習慣の大きな隔り、ヨーロッパ諸国との交流のなき、などなど大きなハンディがある。

しかし、ハンディがある、不利な条件が多いなどと泣き言を並べたところで、順位があがる訳ではない。この条件でも、勝ち抜けるチームを作っていくかしなければならぬ。

ミュンヘンへはどうやら参加できそうだという、明るい見通しは得られたようだ。

しかし、参加するだけでは何にもならない。そこで好成绩を収めないことには、参加することがかえってアダとなることもありえよう。

残る二年間、トップの強化を

第一目標にして、つき進み、あくまでもメダルを目標に強化することが必要であろう。

これは決して夢ではない。現実には手が届くものだ。力はある。あとはいかに期間中トップコンディションを持続させ、もてる力を十分に発揮するかにかかってきている。

それには、不断の心がけが必要である。国内のすべての試合が厳しく、一瞬たりとゆるがせにできないような試合の連続となり、国内がレベルアップすることも必要である。ナショナルチームのメンバーだけが突出しているのはだめだ。広い選手層、高いレベルをもっている多くの選手、その選手達による厳しい試合。そこから選ばれたナショナルメンバーの精神。それを支える体制、こういったものがすべてきわめて短い間に整備されなければならない。

ミュンヘンで我が国が好成绩を残せるかどうかは、全国のハンドボールマン一人一人の努力にかかっている。決ってナショナルチームのメンバーだけにかかっているのではない。そのことを一人一人がもう一度肝に銘じて、このチャンスを生かすよう各自のちも場で努力すべきだ。

(TF)

「ハンドボール」

5月号(第75号) 目次

—世界選手権特集②—

時評……………(1)

ミュンヘンへの道……………(1)

今後の頂点強化対策……………(2)

年少層対策を考える……………(4)

全日本総合12月に……………(8)

審判員審査厳格に……………(9)

国際試合を断念……………(10)

座談会……………(10)

遠征を顧みて……………(12)

遠征選手リポート(1)……………(22)

海外トピックス……………(26)

学生界審判員……………(29)

各地の記録……………(31)

編集後記……………(32)

表紙 第7回男子世界選手権
日本―チェコ戦
(70年2月26日バイヨンヌ)

時事通信社提供

ミュンヘン候補(第1次) 18人を発表

オリンピック対策部も新設 部長に村田氏

2年後に行われるミュンヘン・オリンピックをめざす日本ハンドボールチームの第一次候補選手18人発表がされた。——日本協会では4月26日、東京・岸記念体育館で全国評議員・理事合同会議を開き今後の頂点強化対策を主に協議した。

日本ハンドボール界にとっては初めてのオリンピックに対して全力を注ぐというこれまでの基本方針を再確認、選手強化対策委員会をオリンピック対策部と技術指導部に分立、同委を発展的解消することにしたほか、同委によって推せんされたミュンヘン・オリンピック第一次候補選手を全会一致で承認した。

日本協会がオリンピック候補、オリンピック対策部を設けるのは史上初めてであり、「ミュンヘン」へ照準をあてて大きなステップを踏み出したことは多に期待される。

発表された18人の第一次候補選手は別表のとおりだが、3月フランスで行われた第7回世界男子7人制選手権の全日本代表選手14名がそっくり推されたほか、昨夏の欧州遠征に参加した平岡(大崎電

気)、有永(立教大)がカムバック、さらに新実(芝浦工大)、花輪(中央大)の両新鋭が加えられたのは注目されよう。

日本協会の意向では、今後ミュンヘンオリンピックまで候補選手

選手名	所属	年齢
本下	里野	22
洋彦	敏昭	23
藤森	近森	26
飯田	近森	26
木野	近森	24
川野	近森	24
早野	近森	24
平岡	近森	24
藤中	近森	23
井中	近森	23
永中	近森	23
実中	近森	22
花輪	近森	21
花輪	近森	21
花輪	近森	21
花輪	近森	21
花輪	近森	19

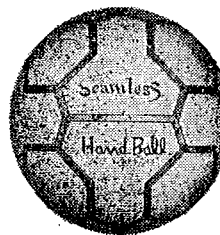
の選考は一切、新たに発足したオリンピック対策部に委ねるが、候補選手の入れ替えは積極的に行う予定で、とりあえず今夏の全日本総合選手権(8月18日〜22日・和歌山県打田町)終了時に最低2名の第一次候補追加選手を選びだし、その後も機を見て第二次、第三次候補を発表することになった原則として候補選手は20名以内におさえ、ミュンヘン・オリンピックまでの間に行われる国際試合の全日本代表(ナンショナルチーム)は、その時点の候補選手のなかから選出されることも決められた。

強化対策委は発展的解消
技術指導部長に勝氏(内定)
頂点強化の担当はこれまで選手強化対策委員会となっていたが、焦点をいっそうしぼりこむため「

オリンピック対策部」を特設することが決められ、同部はオリンピックをめざす男子の最頂点の徹底強化のみを企てることとした。
このため女子の頂点強化や一般のレベルアップなどは新たに技術指導部を発足させてカバー、結果的には選手強化対策委を発展的解消させ、オリンピック対策部と技術指導部が誕生したわけだ。
同部の人事については、オリンピック対策部長には3月の世界選手権監督をつとめた村田弘氏(日体大出)を推す常務理事会案を承認、技術指導部長については田村会長、荒川理事長、村田オリンピック対策部長が協議した末、勝繁夫氏(40才・立教大出、第1回世界学生・第6回世界選手権・昨夏欧州遠征各コーチ)を推せん、会議も了承した。

村田、勝両新部長はともに常務理事(会長推せん理事)となる。
(11月4月26日付)。

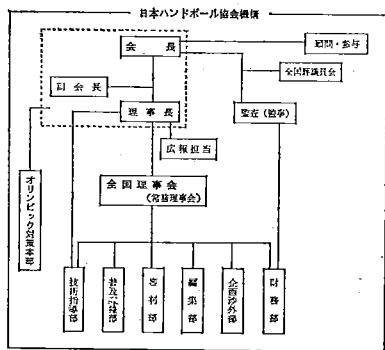
日本ハンドボール協会検定球



新製品 / チェコ型

東京 タチカラ株式会社 大阪

日本協会、機構の一部手直し



○……昭和45年度役員……○

- ▽会長 田村正衛
- ▽副会長 西敏郎、保坂周助、渡辺和美
- ▽理事長 荒川清美
- ▽オリンピック対策部長 村田 弘
- ▽審判部長(常務理事) 安藤純光
- ▽技術指導部長(〃) 勝 繁夫 (内定)
- ▽普及部長 (〃) 若崎重富
- ▽財務部長 (〃) 森岡毅雄
- ▽総務企画部長(〃) 杉山 茂
- ▽編集部長 (〃) 藤本 強
- ▽常務理事 入江暢一、佐久間義雄、宮崎慎六、山田計、嶋田新太郎、渡辺一己、田中秀夫、田中滋章
- ▽理事 岡村昭二、飯田昭、石切山絵治、佐藤敦、油井孝一郎、栗脇 疑、森田正英、辻 一義、越智 武、藤田八郎、平仲孝榮、久保義雄、平出 一、清水 正、町田歳雄
- ▽監事 山田 絵、古賀健一郎

「研究」の三パートによってささえられることになりそうである。「強化パート」はさらに男・女に分けられる。スタッフは、旧強化対策委員のうち、村田氏と候補選手になった竹野氏の二人を除く10氏(稲石三二、中沢重夫、北川勇喜、高橋英次、近藤金博、井薫、宮原俊隆、鈴木義男、池田鉄哉、渡辺慶寿の各氏)がそのまま技術指導員をつとめることは確定的である。事業計画については、本誌で切らぬに具体的な発表はないが、すでに村田氏によって報告されている「昭和45年度強化事業計画」(本誌73号2頁参照)がそれぞれの目的によって両部にふりわけられる

とみたい。また、両部合同会議や、両部と審判部合同会議などの新設も予想されるが両部間のスムーズな連携とともに積極的な活動を期待したい。今後にも残る希望の道。候補選手の入替えは活発に。ところで、斯界初のオリンピック候補選手の顔ぶれは若さ、巧さ力と多彩である。3月の世界選手権代表がそっくり選ばれ、今回の発表の主体となっていることに対して「当然だ」という声と「世界選手権代表チームをとりあえず解体、白紙から選出すべきだ」という意見に分かれたが、村田オリンピック対策部

長は「今春の世界選手権代表のうち、2年後までその力を保持できかどうか不安な選手もいるが、現時点では今回の代表14人の力と技は国内最上位にあるものであり後進への目標・刺激になる点でもそのまま第一次候補とすることはまわがっていない」と説明しており候補選手の入れ替えを活発に行うことなどもあって、この意見が多くの支持を得た。第一次候補にもれた在野の新鋭・若手にもオリンピックへの道は大きく開かれているのであり「オリンピック代表にこの第一次候補から一人も選ばれないこともありうる」(藤本常務理事)わけである。第二次、第三次候補をめざして

新進プレイヤーの精進を望ましい(荒川理事長)というのが一つの狙いである。

4年前に強化選手発表

日本協会が「ミュンヘン」の名を冠したトッププレイヤーを指定したのは実は今回が初めてではない。

昭和41年9月27日に第6回世界男子7人制選手権(42年1月・スウェーデン)へ出場する全日本代表候補28名を決定した際当時の高嶋理事長は、この選手たちを「ミュンヘン・オリンピック強化選手」にすると記者発表の席上語っている。

この28名のなかから41年9月に来日した中共ナショナルと対戦した全日本代表チームや42年1月の第6回世界男子7人制選手権代表が選出されたのを覚えていられる読者も多いはずだ。

ちなみに、その時の28名のなかから今回の第一次候補選手に推せんされたのは竹野、江名、近藤(当時芝浦工大)、近森(同)、木野(当時立教大)、飯田(当時同志社大)の6選手である。

コーチ会議へ派遣

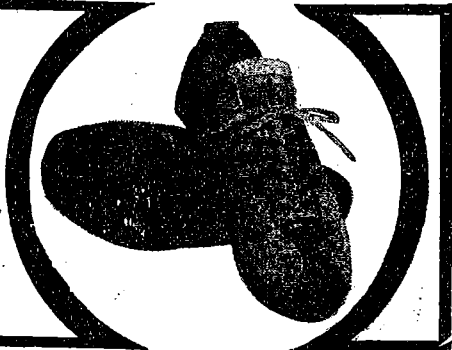
日本協会は8月2日から7日までストックホルムで行われる第2回国際ハンドボール連盟主催のコーチンポジウムに1、2名を派遣することに決めた。

日本ハンドボール協会公認



**ゴールドスター
ハンドボール
シューズ**

岡山 釣鐘工業株式会社 東京



全国少年大会は時期尚早

問4、全国中学校ハンドボール大会について

▽全国大会を開くべきだ

積極的賛成……1協会
消極的賛成……4協会

※消極的賛成とは「開くべきだが問題点も多い」としたものだ。

▽全国大会の必要はまったくない

▽ブロック大会をまず開き近い将来全国大会を開く……18協会

▽県内への普及が最優先

……18協会

〔解説〕今回のアンケートでもつともその結果が注目された。

さすがに時流を反映して開催の要なしとするものは一つもなかったが、今すぐになると消極派をふくめてもわずかに5協会だけである。

ブロック大会をまずという県と、県内への普及を最優先という県が同数(18)なのはこの問題の難しさを示している。

問1と問3の結果に照合してみればこの数字もまたやむを得ないといえよう。

全国大会を開くことによって底辺が伸びることもあるし、底辺がまったく固まらないうちに全国大会を開いても寒々とした内容に終

ってかえって逆効果という心配もおきる。

日本協会・荒川理事長は「ここ1、2年のうち全国9ブロックで

中学(少年)大会を開いてもらうよう働きかける」といっており、すでに北陸3県大会が今夏8月開かれる予定だ。東海も時間の問題といわれており、2年の時日をか

ければ一応の目標は達せられそうだがブロック協会そのものの活動が確立されるかどうか一つのカギではないか。

▽アンケートのおもな結果は以上のようなのだ。

▽高校及び実業団(社会人)への普及に躍起となって来た斯界だけに年少層対策はこの数字をみるまでもなくあまりにも「未完成」である。

しかし、現実に各競技団体が華々しく全国規模の事業を打ち出しているのを見てみると、このムードに乗り遅れてはならないという感じを強める。

日本協会では近く特別委員会を編成して検討するようだが好企画の発表が待望されよう。

前述のうち、全国大会の問題点(消極的賛成)として指摘されたのは主に「経費をどこが負担する

か」(山梨、愛知、滋賀、京都、大阪、和歌山)、「健康管理」(愛知、和歌山)、「つきそいの教員の勤務問題」(和歌山)といった点だ。

マンガや劇映画の活用?

年少層対策がなぜ遅れているかについては多くの原因が考えられる。アンケートにそえて送られて来た各県役員による「意見」を基にさぐってみた。

もつとも大きなことはいかにして年少層へどのような形で「ハンドボール」に興味をもたせるかだ。

「バレーや野球やTVの動画を利用して年少少女の関心を高めているのも「方法」(滋賀・尾本和男、石川・松林喜久男氏)という意見もある。

「これまで中学校の体育教材になかったのが痛い」(沖縄・平仲孝栄氏ほか多数)というのまたしかに響いているようだが昭和47年度からの要項改正で「今後は明か

るい見とおしがたとう」(東京・松田利秋氏ほか多数)。

きりする。要項への復活でそれならば前途は洋々たるうか。課題は多いのである。

特に「指導者の不足」(島根・高尾茂氏ほか多数)は深刻だ。体協の調査(昭和44年3月発表)によると全国の中学校に配属されている先生のうちハンドボール指導をできる人は三〇七六人とされている。決して少くはない。ところが、その人たちは指導しようにも競技そのものが行われていないというのが実情ではなかるうか彼らに活躍の場を改めて与えるため「各教育委員会などに中学校指導者講習会を開くよう呼びかけて欲しい」(宮城・福島富造氏)という日本協会への要望もみられる。

「中学校体育指導者側にも教材として採用された関係で関心が高まっておりこの期に講習会を積極的に開くべきだ。授業で採りあげ次に大会というステップを踏むのがよい」(鹿児島・古市寿夫氏)ことになる。

日本協会と全日本教職員連盟では8月中旬四日市市で「全国中学校指導者講習会」を開く予定にしており、タイムリーな企画となる

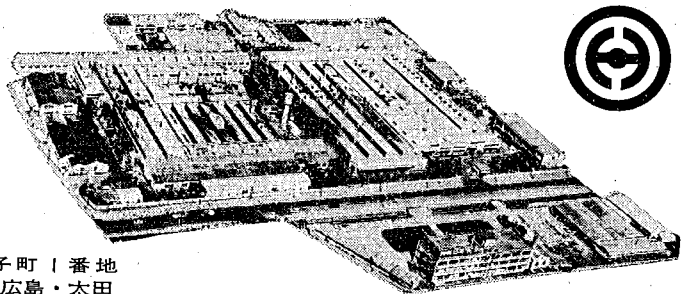
う。

普及は学校・社会両面から

中学層への普及を企もうえに「

NHK SPRING

日本発条



本社/横浜市磯子区新磯子町1番地
支店/東京・大阪・名古屋・広島・太田

小学校での実施」(茨城・住谷稔)も強い声となっている。「ドッチボールをやめさせてハンドボールを教材に」(尾本氏)、と「小学校球技としての採用を働きかける」(奈良・久保田広次氏)などが具体的な対策ということになるが、これとても「指導者の不足」(各氏)という悩みがかくされて

いる。「簡易ハンドボールのパンフレットを作って小学生への普及を考りよ中」(松田氏)、「ハンドボールスクールの開設など社会体育面の活用」(松林氏、愛知・西川勤也氏)もよい結果を得るためには必要な手段だろう。

「年少者の体格は大きくなるばかりだが体力の不足がめだつ。走

ぼくは、去年の夏、スポーツ少年団員として初めて、東海地区ハンドボールスポーツ少年団の、蒲那キャンプ(一泊二日)に参加した。

今年、二月七日に、愛知県体育館で行なわれる、高松宮杯実業団ハンドボール選手権大会の、プ

ラカード持ちに参加しました。一カ月ほど前から、この話を聞いてその日が来るのが、とても待ちどおしかつた。

いよいよ待ちに待った日、二月七日土曜日が来た。急に胸が、わ

・跳・投の三要素をもちこんだハンドボールなどの活動をなるべく小さい時から実施すべきだ」(和歌山・中井泰彦氏)。

社会体育に「入口」を求めようとする意見も多い。「サッカースクール、ママさんバレー、水泳クラブなどの例をみるようにまず父兄へのPRから」(大阪・山中善之祐氏)というのもうなずける。

だが一方に「学校体育の中で実施せねば指導しにくい」(大分・財前久範氏)という考えも強く、結局は学校体育、社会体育の両面からとなってしまうのではないかと、それにしても、地方協会だけにこの大きな問題の負担がかけられているのはまずい。「日本協会の積極的な態度を待つ」(徳島・田

くわくしはじめた。昼ごはんを食べていても、おちつかなかった。開会式だ、正色のユニホームに、着がえた。

楽しい少年団活動

名古屋市正色ハンド
ボールスポーツ少年団
西川 勤

ぼくは、丸善石油(下津)のプラカードを持った。ぼくは、丸善石油会社の選手の方々に、心から「優勝をして下さい」と、は

岡忠氏)声も大きいし「県中体連と手をくんでいく」(岡山・辻一義氏)のも方法だ。しかし中体連は地域によってはかなり考えかたがちがうようであり、日本協会↓全国中体連(本部・東京)という関係も簡単に行きそうもない。

頂点の活躍も欠かせず

このほか「県内の高校界の拡張がもう一歩進まないため中学層にも浸透していかない」(栃木・渡辺繁氏)、「県協会役員に時間と人手がたりない」(財前氏)とする県もみられる。

げました。会場内は、自衛隊のすいそう楽が鳴り始めると、会場がしんと静かになり、次々にプラカード持ちの子が、歩き始めた。

だんだんぼくの入場が、近くになるにつれて足がびくびくして、自由に動かないように、全身がぎんちようして、ロボットのように動き出した感じでした。少し歩きなれたらとても楽しい気分になりました。

たいへんよい思い出となるので喜びで胸が一杯になりました。

(名古屋市立正色小学校)

今でさえ一般、高校界の行事に追いまくられているところへ、年少層対策」という大課題が加ったとの懸念があるのも肯ける。

だが一日の遅れも許されない問題だ。「高校の大会の時にスポーツ教室として中学校のオープン試合を行った」(佐賀・甲斐忠義氏)、「佐原市で少年小女スポーツ教室の一環として催した」(千葉・猪俣俊二氏)といった報告が全国から寄せられるのを待望したい。

中学ハンドボールにしる、ハンドボール少年団にしる各県協会の努力もさることながら、もつとも効果的だと思われるのは「世界選手権に勝ち、オリンピックへ出場すべきだ」(尾本氏)ということにつきようか。

サッカーの急激な発展、バレーボールの驚異的な人気はたしかに頂点に立つプレイヤーの活躍が少年や少女たちの憧れが大きな背景の一つになっている。

競技団体の使命は競技力の向上と普及だ。年少層対策はそのうちどちらか一つが欠けても実らずとはできないだろう。

「活動促進のため日本協会内にも地方協会内にも専門委員会を設ける。ためらいは許されない」(福井・中村九郎右衛門氏)。

【文責・編集部】

日本ハンドボール協会公認球

一番よく使はれて居る!
セッター



第一号

サービス部
新宿区新宿2丁目電停前
TEL (34)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

ハイユニは世界ではじめてのミクロのシンです。三菱鉛筆の85年の歴史と技術がみのり、あらゆるテストに驚くほどよい結果がでました。黒く、濃くきれいに書け、書きべりもしません。発売してから3年—専門家から学童まで多くの人に愛用されています。



ハイユニ

9H・6B・17級硬/1ダース1200円 1本100円

三菱鉛筆

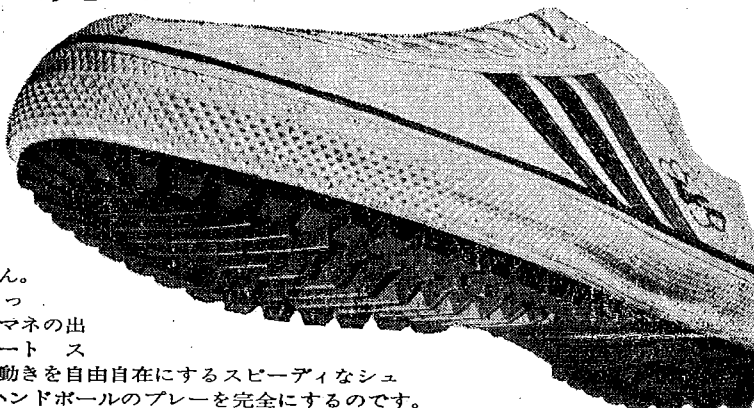
三菱鉛筆株式会社

多角的な動きを
軽快に 鋭く……



ハンドボール
シューズなら
タイガー印で
す

ハンドボール専用のシューズといえばタイガー印をおいてほかにありません。軽くて適度な弾力性をもった特殊成型底は、ほかでマネの出来ない《技術》です。スタート ストップ そして多角的な動きを自由自在にするスピーディなシューズ。このシューズがハンドボールのプレーを完全にするのです。



白地にオリピックライン ☆22.5~27.0cm ¥1,100

タイガー ハンドボール シューズ

オニツカ株式会社 本社/神戸市須磨局寺田町3-1 支店/神戸・大阪・東京

全日本総合 室内で12月に開催 (原則)

6月?に 選抜 来年度から全国大会修正へ 小委員会案まとまる

3年来の「宿題」となっていた日本協会の全国大会再検討問題がようやく結論を得て、来年度から大きな変動をみることになった。

全日本選手権検討委員会・若崎委員長(日本協会常務理事)が4月6日の常務理事会で発表したもので次の諸点に要約される。

- 一、新界最高権威の大会として毎年11月下旬から12月中旬までの間に全日本総合ハンドボール選手権を原則として「室内」で開催する。
- 一、全日本選抜大会は毎年6月に会期を移し、現在、後援をうけているNHK(日本放送協会)の名を冠した選抜競技会としたい。
- 一、各種別の全日本選手権大会は毎年11月中旬までに終了させる。
- 一、新たに一般クラブ(社会人)の全国大会を計画する。

ながいあいだの懸案によりややくメドがついた感じである。

若崎委員長を長とする小委員会

権案)	152	1111	12
手会)	優美学国代(仮)代		
選委)	女日本本度地(仮)代		
合小)	前全全次開開社高開		
総数)	252	2121	16
本ム)	秀連連連連隊(称)表		
日場)	優学実教(仮)代		
全出)	男年日日日社会校催		
	前全全全自社高開		
	計		16

(田中秀、田中滋、山田、安藤、嶋田、杉山各常務理事)も、各地方協会や加盟団体はもとより委員間の意見さえ千差万別、その調整に日時がかげられた。

全日本総合選手権については各委員とも、これまでどおりハンドボール界の最高・最強チームを決める大会(ナショナル・チャンピオンシップ)であることに異論はなく、その時期が問題となった。

これまでは8月に最高大会を置きながら、そのあとに団体、全日本学生、全日本選抜、全日本実業

団などが行なわれていた。今回の決定が施行されれば6月から12月までが一応のシーズンにまとめられる。

原則的にはいえ、全日本総合が「室内」主体になったことも大きなポイントである。

国内から11人制がまったく姿を消したのは昭和38年。以後の7人制の足どりは「室内」が次第にその主体になって来ていた。全日本実業団、全日本教職員は初めから室内であるし、全日本学生も去年から屋外をさけた。

オリンピック、世界選手権など国際的なビッグイベントもすべて室内であり、ハンドボールの室内競技としての色彩はこれで見えそう濃いものになりそうだ。

開催地を団体の前年に持ち廻るといふ慣習も変更されるだろう。団体ハンドボール競技は原則として屋外であり、11月下旬〜12月中旬では無理だ。体育館の確保も地方では難しい。当分の間、東京名古屋、大阪を持ち廻ることになるのではなからうか。

なお、団体の「リハーサル」としては8月定着を意思表示している全日本教職員選手権が全日本総合に代ることになる。

小委員会は出場チームについてもその原案を示した。(別表参照)

注目されるのは、男女とも一切推せんチームにした点である。

最強ということにしなければ当然の成り行きであり、各種別の全日本選手権も「総合」へいちだんと結びつくわけである。

16チーム(男子)というのは現行の数を一気に入減したもののだが勇断といえる。

ヨーロッパ各国にならって8強によるリーグという説もあつたようだが将来の理想であろう。

高校代表に一つのワグが与えられているが、高体連がどう受けとるか――。

女子の12チームは少ないようにみえるが、最近6年間の全日本総合への出場数をみると22、14、16、12となっており順当。次年度団体開催県にワグを設けたのは実情に即したやりかたである。

向なのでクラブ大会を開かぬと、一般社会人のチームは全日本総合への道を閉ざされてしまふわけだ。現時点で考えられることは、これまでの全日本総合予選の形式(県予選→ブロック予選)を残しその参加チームを「クラブ」に限定する。さらにブロック予選勝者を集めた大会を新設し、その上位二者を全日本総合へ送りこむのがいちばん手際の良い方法だろう。

NHK杯大会を要望

全日本選抜については発展的解消の意見も一部にはあつたようだが、すでに16回の球史を積み有力チームの目標と名譽になつていながら、前全身全日本総合室内(昭29〜昭39)時代から後援をうけているNHKの名を全面的に冠した大会(例えば「NHK杯争奪全国選抜ハンドボール大会」とするようNHKに要望することが申しあわせられた。時期については6月中旬または下旬とし全国大会のふたあけ大会に慣習化する意向だが、全国評議員・理事合同会議ではシーズン開幕直後では出場チームの選考に資料が不足するのではないかという意見が出された。出場チームは男女とも4チームで3日間(リーグ戦)を予定し、毎年選抜委員会を編成して出場チームを選び出すことにならう。

課題残す「クラブ大会」

男女とも最大の課題はクラブ代表(仮称)の選出だ。

小委員会の説明では来年度全国クラブ大会を開催することを条件にしての発案だが、慎重な準備を望みたい。地域予選を全廃する意

厳格になつた審判員審査

新たに更新制(A・B級)も設置

審判部

日本協会審判部ではこのほど今年度以降、公認審判員審査に関する規定を一部変更することになりまた本誌既報のように公認審判員の更新制度(A及びB級に適用)を設けることも正式に決めそれぞれ次のように発表した。

審判審査に関する規定

▽審査の回数及び時期
年1回、毎年1月中旬(D級及びD級からC級への上級審査のみ)

▽書類の提出期限

審判手帳、申請書を11月1日から11月30日の期間に日本協会審判部へ提出すること(D級及びD級からC級への上級申請のみ)

▽審査料及び認定料

D級千円(審査料なし、認定料千円)

C級 千円(審・五百円、認・五百円)

B級 千五百円(審・五百円、認・千円)

A級 二千円(審・五百円、認・千五百円)

▽各級公認審判員の申請及び審査について

○A級の申請

- 一、書類は審判手帳、申請書、予備申請書(所定様式・6月30日までに提出)が完備し審査料を納入していること。申請書にはブロック審判部長の推薦書(所定様式)を添付すること。
- 二、申請に必要な条件はB級を取得してから満2年を経過していること、B級を取得してから50試合以上の審判を担当していること、全日本大会の審判員を経験していること、日本協会主催の公認審判員研修会(年4回)に年1回以上出席していること。

○B級の申請

- 一、書類は審判手帳、申請書が完備し審査料を納入していること、申請書にはブロック審判部長の推薦書(所定様式)を添付すること。
- 二、申請に必要な条件はC級を取得してから満2年を経過していること、C級を取得してから30試合以上の審判をしていること、ブロック大会の審判員を経験していること、申請の前の2年間の研修会あるいは講習会に年1回以上出席していること。

○C級の申請

- 一、書類は審判手帳、申請書が完備し審査料を納入していること。
 - 二、申請に必要な条件はD級を取得してから満1年以上を経過していること、研修会あるいは講習会に年1回以上出席していること。
- D級の申請
- 一、書類は申請書、写真(3センチ正方形)2枚が完備し認定料を納入していること。
 - 二、申請に必要な条件は満20才以上であること、講習会に1回以上出席していることが望ましい
- 各級の審査については、D級は申請書、C級は審判手帳と申請書によってそれぞれ行なわれるが、A級・B級に関してはこれまでの書類審査では不十分という観点から実技テストなどの方法を採るよう検討中である。

公認審判員更新規定

昭和45年度からA級及びB級について2年に1回「公認」の更新を行なうものとする。更新を行なわない審判員はその資格を失なうことになる。

▽手続き

各都道府県に所属するA級・B級審判員は審判手帳を所属協会に提出し、各都道府県協会がまとめて日本協会に提出する。日

本協会審判部は検印(捺印)の上各都道府県協会宛に返送する

▽更新の時期
毎奇数年(昭和45、47、49……年の12月1日から15日の期間に提出する。

▽更新料
更新の際審判手帳と同時に一人三百円の更新料を納入する。

24、25日に全日本審判員研修会
スポーツ傷害の講演も
日本協会では競技規則の統一をはかることと審判技術の向上を目的として今年度の「全日本大会審判員研修会」を5月24、25の両日東京で行なう。

今年度の全日本大会(各選手権)で審判を担当する者は必ずこの研修を受けなければならない。

なお、第1日夜日本青少年総合センター(宿舎)で、問題となっている「スポーツにおける傷害」(講師未定)の講演が行なわれる

主な日程次のとおり
▼第1日(5月24日)分科会(10時~12時)、全体会議(13時~15時)、研修(15時~17時30分)、講演(18時30分~20時)

▼第2日(25日)実技研修(9時~17時・駒沢)

規則研究委員 日本協会審判部に
に綿貫氏新任 はこのほど同部規則研究委員に綿貫敏彦氏(早大出)が加つたと発表した。



ハンドベア

ハンドボールシューズ!



22.5~27
¥1,300

ベア株式会社

全立教、大崎電気を協会推せん

今年日本全日の合

日本協会は、ことし8月18日から23日まで和歌山県打田町で開く第22回全日本総合選手権の男子出場チームについて次のように発表しました。

- ▽まず、日本協会推せんチーム(前年度優秀)は、1月の全国理事会で承認のとおり前回優勝の全立教(東京)と同2位の大崎電気(埼玉)の両チーム。
- ▽加盟団体の出場ワク(16)は、
 - ▽全日本学連……………9チーム
 - ▽全日本実連……………5チーム
 - ▽全日本教職員連……………2チーム
- と割りふられ、それぞれの連盟から5月20日までに推せんをうける
- なお、全日本実連の5チームのうち一つのワクは自衛隊代表とすることに申し合わされた。
- ブロック別のワク(14)は例年どおり左のように決まった。
 - ▽北海道……………1▽東北……………1
 - ▽関東……………2▽北信越……………1
 - ▽東海……………2▽近畿……………2
 - ▽中国……………1▽四国……………1
 - ▽九州……………1▽和歌山県……………2
- 女子は自由参加だが32チーム以上申しこみがあつた場合は日本協会が同数以内に選こうする。大会申しこみ〆切日は男女とも7月15日の予定。

今秋の国際試合を断念

日本協会は今秋に予定したヨーロッパ強豪チームを迎えての国際試合を中止することに決めた。

4月6日の常務理事会で話し合われた結果によるもので、その理由として日本協会が来日を希望した今年の世界選手権上位国がいずれも日本側の示す「往復旅費(航空料)は来征者負担」という条件を今シーズンはどうも満たせないとしたことがあげられている。

頂点強化に国際交流はかかせないものであり「全額負担しても招待を実現すべきだ」という声もあつたが一万円近い資金確保の裏付けがなく断念、上位国(1〜9位)以外の国(例えばフランス、アメリカ)も候補にあげられなかった。「強化の対象にならない」ということで見送られた。

また、女子についても検討されたが来日の意味を示しているのはポヘミアンズ(チェコ)などほとんどクラブチームであり、しかも少ななくとも片道の航空料金は負担しなければならぬという条件面の問題もあつて断つた。

各国は前年の間に翌年度の詳細なスケデュールを組むこともありまた、彼我のシーズンの違いなどということもあるため、招待には前にもまして、早い時期に詳細な

接触をもつことが必要である。二年以上先を見通したスケデュール作りが望まれるところである。

安藤氏ら37人

体協1級トレーナー

日本体育協会ではこのほど昭和41年1月の第1回講習会から今年1月までの間にスポーツトレーナーのライセンス(資格)を修得した者の名簿(1級四七七、2級二五二人)を発表した。

ハンドボール関係の1級トレーナーは次のみなさん。

【競技団体推せんによる者】安藤純光、高橋健夫、中野偉夫、藤田信義、砂長誠、渡辺慶寿。

【都道府県推せんによる者】齋藤浩(青森)、太田利彦、加藤祈也(若手)、福島富造(宮城)、住谷稔、柏葉義昭(茨城)、細井操(栃

木)、佐分正典、後藤幸正(神奈川)、青木崇(長野)、金原至(富山)、若山博(石川)、高林淳誠(福井)、渋谷行康、鈴木城、片瀬喜代次(静岡)、中根武彦(三重)

石野誠(岐阜)、田村耕造(滋賀)中西禎(奈良)、川口謙(和歌山)高木敏行(鳥取)、猪原昭、坂手卓資(岡山)、平田幸男、片岡賢二(広島)、松高茂樹(高知)、中西敬一、今村孝一(福岡)、島田秀四(熊本)、蒲山尚志(鹿児島)

普及部が復活 部長に若崎氏

日本協会では4月26日の全国評議員・理事合同会議で、本部機構の一部改正を決めた。

それによると、技術指導部の新設でこれまでの技術部を廃し、底辺活動を主体とした普及部を復活することに決めた。普及部長には若崎常務理事(前技術部長)が就任。

総務企画部に5専門委

総務企画部は分掌事項の拡大などのため五つの専門委員会を設けることになった。総務企画部担当の常務理事はこれまでどおり杉山(部長)、渡辺、嶋田、田中滋の4氏だが専門委員長には近く若手を起用する。

総務・企画部

NHKテレビスポーツ教室

5月24・31日にハンドボールNHKテレビスポーツ教室の「ハンドボール」編は、例年の秋季から今年度は上半期に移され、5月24、31日の2回に分けて午前9時から1時間、教育テレビで放映される予定。指導は北川勇喜氏(日本大監督、日本協会選手強化対策委員)、実技は日体大が担当する。

ミカドハンドボール

TRADE MARK



日本ハンドボール協会公認球

三力商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592

合織糸・合織混紡糸



田村紡績株式会社

社長 田 村 正 衛

四日市市東茂福町10-17

TEL 四日市 6-2156 (代表)

郵便番号 512

座談会

世界選手権より

帰りにて

〜世界10位の自信と今後〜

出席者

全日本監督 村田 弘

(日本オリンピック協対策部長)

コーチ 竹野 奉昭

(F.P.大崎電気)

選手 飯田 誠行

(F.P.大崎電気)

選手 本田 洋

(GK・日体大4年)

聞き手 勝 繁夫

(日本協会技術指導部長)

藤本 強

(本誌編集長)

藤本 引き分けという結果はちょっと予想

できませんでしたしね

竹野 考えていないことですよ

勝 チェコに食いがあって、ユーゴ、アメリ

リカから二勝という線は、今回の場合誰

もが立てる算段でしょう。

藤本 チームはどのような状態(コンディ

ション)でフランス入りしたのでですか

勝 デンマーク、西ドイツでの前哨戦が

スコアの上でさっぱりしていなかった感

じがあり心配してたのですよ

村田 デンマークが思っていたより強行日

程だった。当初2試合の予定が3試合に

なったりえ、それが移動(旅行)日をと

もなったものなのです。

竹野 船にまで乗せられ、デンマークのす

みからすみまで動いた。吹雪にあい汽車

が立往生したこともあるし。

村田 デンマークで少し疲れが出ました。

それと、話がとびますがユーゴ戦の前夜

に泊ったアジエンのホテルの暖房が利か

ず睡眠不足だった。この2回の調整上の

狂いは大きくひびきました。

竹野 アジエンの時は壁がうすくて熱気が

たまりなかつたのです。

村田 デンマークの場合、日程的にはそう

悪いプランではないのだが、こちらの思

うとおりにはいかないという点でやっぱ

り……

藤本 日本を突った直後ですしね

勝 時差も関係してくる。

竹野 西ドイツでも、結局クラブチームの

日程に合わせるため、こちらにとっては

苦しいスケジュールになる。あれがナン

ショナルならそうでもないのでしょうか。

村田 本大会前に外国チームと手合せして

乗りこむことは日本の場合、絶対必要で

す。前哨戦については今後もっともっと

慎重に考えて余裕のある日程をとりたい

と思います。

藤本 デンマークでの3試合は、国内にい

ては考えられないような7MTのとられ

かたでしたね

本田 11、11、8と合わせて30本とられた

のです。

藤本 異常とも思えるのですがね。この数

は。

本田 レセプションの時、審判に聞いたら

ポストブレイのつぶしかたの拙さ、カッ

トの仕方が悪いからだといっていました。

勝 デンマークの力はそう恐ろしいという

感じはうけないでしょう。

本田 サイドの使いかたとポストブレイが

実に巧妙です。

村田 コンディショナル的にはデンマークで

の3戦は苦しかったが、技術的にはポス

トブレイ対策という面で実に有意義だっ

た。ここで、ヨーロッパの長身者による

トリックなブレイを含んだポスト攻撃

にぶつかったことが、つまり本大会でど

れだけ役立ったか判りません。

日本の手の内を偵察……チエコ

藤本 世界選手権前の状態はよく判りました。

それでは本大会の模様を順を追って

お話しただきましようか。

勝 第一戦のニュースが入った時、私と

藤本さんと安藤さん(純光氏、審判部長)

とちようどいっしょに協会に居て9-19

というのはこのあと苦しいなあ、といっ

た。

藤本 世界選手権の後の転戦、帰国そして

国内サーキット(帰国報告試合)とお疲

れがまだ残っていられると思います。世界10位のつぶさな状況と、今後の課題についてお話ししたいと思います。まず、世界選手権にどういう状態と申しませぬか気持ちで臨まれたかからお話下さい村田 「ベストエイト」これが我々の目標でもあり、全国の皆さんの期待でもあったわけで、私も国内における強化などすべてをこの点にしぼっていました。「2勝をあげる」という具体的なモノになつてきたのです。

勝 前回優勝のチエコ、前回7位で今回は屈指の優勝候補ユーゴにはさまれた日本

の組は、今大会の予選各組の中でもA組(注・東ドイツ、スウェーデン、ソビエト、ノルウェー)とともに最激戦グループだったわけですね。村田 日本としては一つはちゃんと予定がついてたのですが……藤本 アメリカですね。村田 そうです。ですからあと一つとればいい。チエコ、ユーゴのうちとなれば今までの対戦経験からユーゴということになる。

竹野 チェコ戦を投げるとい意味ではな

てたのですがね

村田 チェコも緒戦だし、しかも力をあげている日本ということで相当慎重に出て来ました。

2月22日に、日本が西ドイツのブラッシュバイクで地元クラブと対戦した時、チェコのトレーナー・ケニツヒ氏と例のマレス選手が偵察に来てつぶさに日本チームを観察していたのですよ。かなり日本戦法というもののへの対策を仕入れて帰ったようです。

竹野 こっちも野田を休ませるなどしたのですが...

本田 チェコは日本を知ってました。それにしきりとメンバーチェンジをして来てこちらが一応相手の攻めかたなど判ったと思うと、メンバーが変ってまったく別な型をとって来るのです。

飯田 日本の手の内はたしかにみられていましたよ。

竹野 偵察を送りこむなど日本への気のかいようは、それだけの効果をあげたのです。彼らは。

村田 2-4まではよかったです。入れなきやいかんヤツを3本ぐらい落とした。しかも連続だった。あれが入ってれば勝機さえあったように思う。

勝 どうも日本は名の売れた選手権大会になると緒戦では実力以下のことをやるようですね。タシマイダン杯(注・44年6月27日~7月5日・ユーゴ)の時の第一戦(ソビエト戦)もそうだった。

飯田 それではいけないと思っても雰囲気はのまれてしまうのではないですか

村田 いずれにせよ前半の2-8は拙すぎた。最低5点はとれただろう。チェコも一度絶対のチャンス逃していったし...

竹野 5-9ぐらいのスコアではなかったかなア。順当なら。

藤本 終盤15分間に猛反撃をしたと伝えられていたのですが、これは雰囲気になれたからですか、それともチェコがメンバーでも落としましたのですか

竹野 最後まで相手はベストメンバーですよ

飯田 しきりにメンバーチェンジはしましたがこれは始めからでしたし。

藤本 チェコの印象は?

本田 反転動作が速いことに目を見はられました。攻撃から守備、守備から攻撃といったプレーでの反転も早い。メンバー交代などの出入りにもそれがいえる。

飯田 メンバーが代ってもちよっとの乱れも見られないのはすばらしいですね。

本田 プレーそのものはきれいとはいえないせん。フリースローの時、うしろからひっかけたり。

竹野 マレスが相変わらず巧い。

勝 もういい年でしよう。

村田 33才ですね。この試合が公式国際試合の百九試合目ですよ、たしか。

竹野 むこうでいう国際試合出場数というのはナショナルプレイヤーとして相手の代表(ナショナル)と対戦した時だけ数えるのですからこれは大変なことですよ

藤本 今度の大会で百試合以上の国際経験を持っていると思ったらマレスのほかルブキング(28才西ドイツ)、モルテンセン(34才デンマーク)ぐらいでしよう。

世界選手権日本の成績

▽予選リーグB組			
チェコ	19	(8-2 / 11-7)	9 日本
日本	17	(8-10 / 9-7)	17 ユーゴ
日本	21	(10-7 / 11-8)	15 アメリカ
①チェコ3勝②ユーゴ・日本1勝1敗1分 (得失点差でユーゴが決勝トーナメントへ進出)③アメリカ3敗			
▽9~12位決定リーグ戦			
日本	20	(12-9 / 8-10)	19 アイランド
日本	22	(13-7 / 9-6)	13 フランス
ソビエト	28	(11-6 / 17-6)	12 日本
⑨ソビエト⑩日本⑪アイランド⑫フランス			
.....			
日本チーム記録	総	得失点	101
(3勝1分2敗)	総	平均得失点	111
	1試合	平均得失点	16.8
	同	総得失点	18.5
	得	シュート数	233
	得	シュート率	0.433
	失	被シュート数	197
	失	被シュート率	0.564
			(本誌調べ)

村田 マレスの好リードというものがチェコの軸になっているのは相変わらずです。

例えはGKが球をもった時、マレスはすでに日本のフリースローラインまで走りこんで来て、そこから攻撃展開が始まる

竹野 前半はサイドからの失点が多かった。

村田 速攻からやられたというのはあまりない。

飯田 マレスのサイドでの動きというのは本当に巧いですね。

本田 それとマレスのプレーは実に切れ味がいいです。前半、いきなり彼が右サイドから反対側の45度あたりへ廻りこんでしかもその角度のフリースローライン上からミドルシュートを射って来たのには驚きました。あのプレーで3点連続とられたのが結果的にもひびいたと思います

飯田 日本が点をとれなかった一つの原因にチェコのGKの美技があります。

藤本 アーノストですね。

本田 そうです。特に前半はまともなシュートをすべてとめられたといつてよい。野田さんがフリースローからひよぶと、体で流したのと、木野さんのシュートがマレスの手に当って逆をついたのだけなのですから。ゴールは。

竹野 どうもチェコには今もって心の底に苦手意識がありますね

村田 ソビエトとチェコにはたしかにある勝 それをどう払いのけるかが課題だね

竹野 第4回大会(昭36)で会った時10-38でした。これは日本の世界選手権参加第一戦なのです。このほか20-37(昭36)、7-40(昭39)とやられている。藤本 こちらのメンバーが代っているといつてもそういうものは不思議に残る。

村田 日本がユーゴに自信があるというのは逆的作用をしているわけですよ

2・1シフト)というデیفフェンス陣形をとらず一線でしたが、そこを木野さんがステップでついたし、サイドからノーマークのポストへ球はよく通ったし。GKは完全に落ち着きを失ってウロウロしていたので、あそこで一気に押しこめればね。

藤本 「3・2・1」は使わず？

竹野 終盤だけちよっとね。

村田 押し気味にいきながら引きはなせなかったのは一回も先行できなかった点にあるのですよ。

タイのあとリードするチャンスは5回ほどあった。同点にするたびに「やれやれ」というわけではないのですが、なにか精いっぱいという感じでした。そのうちにGKのでかいのに代えられて、アルスラナジクといて1m89、94Kあるこれに5本のノーマークをやられた。特にそのうち1本重要な時に落した。

竹野 すべていけるやつを落したのですから悔やまれます。

藤本 タシマイダン杯の時には追いかけた、今回は追いつけなかったでしょう。

飯田 リードされても恐くはなかったですよ。いつでもいけるという準備という気分は全員にあったから。でも決めるべき時に失敗してしまっただけ。

本田 不思議に思ったのは17-17のあと1分30秒ぐらい残ってユーゴのボールだったのですよ。ところが彼らいつこうに射って来ない。日本ならラストチャンスを狙って慎重に攻めこんだあと、決勝の1点を狙うのですがそれが無い。ましてや彼らは強力なシューターが多勢いるの

です。どうして攻めて来なかったか判らないですよ。

飯田 引き分けのことを意識してたと思えます。ユーゴにとってラストチャンスをもし落として逆撃されたらという気になったのでしょうか。あの場合、日本のムードの方がずつとよかったから、ムリしたら負けることになりかねない。

竹野 相手の攻撃は後半ほとんど見るべきものはありませんでした。

村田 後半は完全に日本のペース、ちよっとのところ気を抜いてポストに入れられて、それを引っかけたために7MTをとられたりしただけだ。

竹野 気を抜いたというより、パッと来るプレーにやられた。それだけやはり巧い

藤本 ユーゴが引き分けを狙ったということとはたしかにあるでしょう。

勝 前日のアメリカ戦で26点の貯金があるからね。

竹野 劣勢だっただけにいけいムリをしない負けるより引き分けを狙って来ますよ。

飯田 コーチが立ってしきりに指図していましたがね。時間の経過を教えているのではなく明きらかに得点計算を教えていますよ。

勝 タシマイダン杯の時、下里君の好守が大きな勝因になって、彼の活躍がヨーロッパの関係者やジャーナリズムに、時の人に騒がれたけれど、GKは誰でスタートしたの

村田 下里君が出て途中から本田君。ユーゴに対して「シモザト」の名の威圧を狙ったわけですよ。

竹野 下里君は立ちあがり今度は7MTを

入れられてしまった。(注・タシマイダン杯のユーゴ戦で下里は7本の7MTを防いで大きな話題になった)

本田 あの立ちあがり、チームのリズムがあまりにも悪すぎました。デیفフェンスのリズムによってGKというものもずいぶん影響されて来ますからね。速攻が入り出してから攻守ともにリズムがよくとれて来たのですけど、今回の遠征は非常にこうしたことが多かったような気がします。

勝 ポイントされたのはどういう所から

本田 45度と45度の間、つまり中央がやはり多かったです。

村田 その地域の更にゴールの巾部分といえると思う。

本田 サイドからはあまりありませんでした。右サイドから3本のうち2本とられただけで左サイドは1本もなかったはずです。ポストプレーは意外止めていました。

竹野 これはなんといってもデンマークでの経験がモノを云いましたよ。

村田 30本の7MTをとられたもの、ともかくヨーロッパチーム独自のポストになれ、対策をこうじられた点でデンマークに立ち寄ったことは大きいです。

飯田 いくら去年ヨーロッパに行っ

て帰ったといっても、彼らと始終対戦していなければ感覚がうすれて来てしまうわけですよ。

本田 その通りですね。

竹野 本田君にしても、シュートに対する

詰めが試合ごとによくなったもの。デンマークの時

はゴールにつきすぎてポカボカ入れられた。

勝 日本の得点は？

飯田 やはり両方の45度ですよ。

本田 木野さんと飯田さんのリズムが合った時がよいですね。

村田 あの試合は近藤君が不調だった。8本射ってゼロなんというところはちよっと今までの彼には考えられません。体力的にへばりが出ていたのかもしれないが人間にはやはり波というか体調の上下の線があって、彼のもっとも悪い日に当たってしまったのでしょうか。

本田 本にとってもこれはアンラッキーでした

藤本 ユーゴの調子はどうやらかなりよくなりましたか

村田 タシマイダン杯の敗戦、さらにこの試合でも1-5から追いつかれた負目

が重ってオドオドしているようだった

竹野 終ってからも、やりにくい、としきりにいっていたほどです。始めからなにかそうした心理が強かったのでしょうか

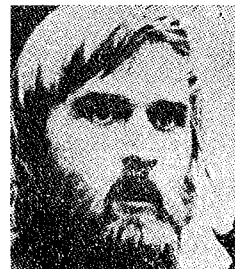
村田 翌日のチェコ戦なんかイキキとしてましたよ。

飯田 日本戦からは考えられないほどの動きなです。

本田 日本がカモっていたGKもチェコのシュートを実に巧くさばいてマレスはたしかこの日ノーポイントにおさえられたはずですよ。

竹野 固くなっていたことは確かです。

藤本 ザグメスターはどうでした。彼はタシマイダン杯の時



得点王のマキシモフ(ソビエト)

日本を苦しめたベテラン・マレス(チェコ)

正統?ヒッピーのニール・セン(デンマーク)

かなりマークしてたわけなのですが、
村田 卒直にいった警戒してはほどでは
なかった。ちよっと我まな感じですよ
竹野 一人でプレーしてる。みんなと合っ
てないようです

本田 応用力があまりないように見たので
すけれど――

村田 チームプレーにとけこめず、好き本
位にやってそれで得点している。ですか
ら7MTなんか与えたらこれはすごい。
勝 タンマイダン杯の時、出場停止処分
をくっていたというの、そうした性格
のためでしょうか

村田 たぶんそうでしょう。しかし1m91
88Kといういい体だしチェコが二人がか
りてマークしていたのを振り払ってシュ
ートを決めたりする所はすごいと思いま
した。左腕といわれていたが右利きです
飯田 目の前からランニングシュートして
来て、頭の上をスーッと飛んでいく。パ
ワーはさすがです。

藤本 彼は第5回大会のあと西ドイツに移
って西ドイツのゾーリングゲン・SV・98
に入り、それからユーゴに再び戻ってい
る選手です。だから前回は姿を見せてい
ないです。

ません。ほかに目立った選手は?

竹野 あまりいいない。

藤本 強気ですね(笑)

飯田 サージャントのすばらしいのが居た
でしょう

村田 ポツラヤクかな。

藤本 日本がチェコ戦の時、はなれた場所
でアメリカと対戦しているユーゴを偵察
に誰か派遣しようというプランがありま
したね。

村田 結局行かすことができませんでした
竹野 ホテルがとれなかったことも一因で
すけれど――。

大量点を狙って拙戦

(対アメリカ)

藤本 さて、第2日をもってチェコが2勝
でトップ。ユーゴが1勝1分で得失点差
はプラス26、日本が1分1敗でマイナス
10。アメリカ戦を前にこの得点計算はし
きりだったと思うのですが。

村田 そうですね。ユーゴとの開きが36あ
った。数字的には可能な面が残されてい
ても「無理だ」という気が根には誰もあ
りません。

ったと思う。

竹野 しかもユーゴがチェコに勝ってしま
えばそれまでですからね

藤本 チェコユーゴ戦が日本―アメリカ
戦の前ならまだしも、日本が先というの
もこの場合いろいろな作用をしますね

竹野 ともかく考えられるのは、ユーゴが
負けることを設定してユーゴとの差をセ
ロにしておくというだけなのですよ
といっても、国内の試合でも、仮に高校
生相手でも36点差というのはなかなかつ
くものじゃない。

村田 大量点というのは狙って出来ること
ではありません。しかし狙わねばいけな
いという気持ちでスタートしたのです。
飯田 僕らとしてみれば、そういう気があ
るから早くポイントしよう、しようと思
う。その気持ちが変わり落ち着きをなくし
てしまう。

本田 それにユーゴ戦に引き分けてガツク
りしてたこともあるし、快調とはいいい難
い状態にあったわけですね。

飯田 廻せばいいものを早く射ったり、無
理して射ったりする。36点差というのは
相手もゼロというわけにはいかないから
つまりは40―4とか42―6とか
なるわけで、1点とられればい
つともよりぐつと響いてくるので
す。そんな焦りが全員どうして
もあった。野田君なんか「どん
なことがあって」という斗志
が先立つからパツと行って一人
でパカッと射ってしまう。

村田 アメリカだからそういう無
暴なことまでできたが、他の国な
ら危かったよ。

竹野 ユーゴ戦を休んだ連中の方が好調だ
った。斎藤君なんかロングがピンピシ決
まるし。

勝 アメリカはどんなチーム?、黒人も
いましたか。

竹野 やはりバスケットボール的ですね。
黒人も一人か二人。サージャントからパ
スしたり。

本田 ピポットからのパスプレーなんかバ
スケットボールのテクニクを巧くつか
ってますよ。

村田 GKは経験があるだろう。

竹野 そういえばよい動きを見せました
村田 スピードもなく、ゆったりとした
やな攻めでね。

飯田 だからいっそう日本はいら立つので
すよ

本田 プレーもきたないですね。

村田 じっくりやったら21―15などという
拙戦はまずない。20点近くの差はつけら
れたと思う。やはり、チェコ戦での9―19
という点差がアメリカ戦にしわ寄せられ
た感じで、世界選手権のベストエイト入
りというのは2勝でも安心できないとい
うことですね。

藤本 日本がユーゴとアメリカに勝って2
勝1敗になっても、ユーゴがチェコに勝
てば三者同率になるわけですし、その場
合は得失点差がカギになる。ユーゴが日
本に負けた場合、チェコはユーゴ戦に気
を抜くのではといった憶測さえあったの
ですが。

村田 なんともいえないですね。

竹野 アメリカはユーゴに8―34、チェコ

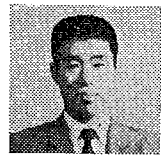
出席者



村田 監督



竹野 コーチ兼選手



飯田 選手



本田 選手

に9-23と連敗したあと、日本に6点差は上出来だと大喜びのようでした。

日本は4強入りも望めた

藤本 ベストエイト入りを逸したのは惜し

みてもあまりあるのですが、さらに残念なのはB組で2位になった時の決勝トーナメントの1回戦(準々決勝)はハンガリーが相手だったのですね。

村田 そうですよ。ことは去年の夏、24

1-23、20-31、21-21(分)でしたし、第6回(昭42)の時は25-30。勝てない相手じゃない。そうすればベストフォアですよ。選手も考えまいとしてもどうしてもそのことになってしまおう。

勝 まったくですな。

藤本 惜しいですよ。そうなれば今ごろ大変だ。

村田 予選リーグを通じて日本のディフェンスははつきりと向上のあとを示しました。選手たちは本当によくやってくれたと思います。

得点では47と前回(注・68)より低いのですが、これは全般的にどうか、世界的にディフェンスが強化されていることを示しています。

例えばA組など最高の点のとりあい

東ドイツソビエトの13-11で、あとは10-9、10-8、11-9、なんと8-6というのもあるといった具合です。

竹野 今や一試合20点というのは大量点でしょう

飯田 20点台のゲームは少なくなりましたね。

藤本 A組は一つもなし、B組が各国ともアメリカから20点以上とっただけ、C組はルーマニアがスイスから22点、D組には3試合ありますね。

勝 少しですよ。やはり。

竹野 20点以上とられる国は相当弱いとい

ってしまつてよいのです。

藤本 9位決定リーグにソビエトが落ちて来たのは意外でしたな。

村田 この大会の大きなトピックです。あ

とは各組とも一応順調です。

竹野 B組を除いてはね(笑)

村田 ソビエトが敗れたといってもスウェーデンの力はやはり買っていていいですよ。すっかりメンバーが若返り、それが成功

しました。

竹野 スウェーデンは大きいです。

村田 平均身長一八七・二、平均体重八二・七。どちらも参加国1位ですよ。私は

藤本 それにしてもA組はすごかったですね
村田 4位のノルウェーでさえスウェーデンと東ドイツに2点差、ソビエトに1点差ですから。前回、前々回に日本が勝つような力とは比べられません。伸びてます。
竹野 若返りの話がでしたが、その逆にチェコはベテランが多く、それが連続優勝できなかった一因に思えます。
村田 決勝トーナメントに入つてというより予選リーグの時感じたのですが、有力国はいずれもベストフォア入りに目標をおいて試合を進めますよ。それだけ余裕があるわけで、一戦々々必死のわれわれとはかなり差がある。
竹野 ルーマニアがC組の最終戦で西ドイツに14-15で敗れたのも偶然ではないでしょう。C組1位はトーナメントでA組2位にぶつかる。会場こそ連えA組の2位が東ドイツになることは試合時間の関係などで自分たちの試合前に判っていたでしょう。東ドイツをさける「工作」はできるわけです。この推測が当たっているかどうかは別としてそういうかけ引きが随所に感じられる。
村田 B組の全日程が終了した時、チェコのケーニヒトトレーナーが私の所へ来て、「準々決勝のデンマーク戦は苦しい。デンマークはわれわれとの試合に備えて予選最終戦に主力3人を休ませている」というのです。
藤本 そうですね。それでデンマークはハンガリーにD組の1位をゆずっている。
村田 ケーニヒト氏の心配どおりチェコは

デンマークに16-18でやられてしまいました。とにかくベストエイト各国はベストフォアへの進出にすべての力を注いでいる。そのためには予選で主力を欠場させる冒険をあえてやるのです。それだけに準々決勝の4カードは壮絶な激戦で1点差が2試合、2点差が2試合。東西ドイツの対戦は再延長にもつれこんで、結局、予選リーグ各組の1位は枕を並べて準々決勝で負けてしまったのです。

楽だったフランス、アイスランド戦

藤本 9-12位決定リーグというのは世界選手権史上初めての試みですが各国の表情はどうだったですか
竹野 ソビエトはここで負けたら大問題だとせっぱ詰まった感じ。フランスは地元開催国というメンツ、アイスランドは国でもっとも人気のある競技がハンドボール……といったようにそれぞれ大きな背景があり、ベストエイトからの落伍者のリーグとは思えぬほど緊張していました

村田 気の毒だったのはフランスで、まさかこのリーグの第一戦でソビエトと当るとは思ってもいなかったですよ。奮起したソビエトの猛攻の前に14-25と敗退してしまつた。これですっかりフランスは元気をなくしたようです。

飯田 地元だけにどうしても9位に入りたかったわけですからね。しかもパリでね

本田 気の毒みたいでしたな。

村田 地元の報道関係もフランスの敗退で

だんだん取り扱うスペースが小さくなっていった。

飯田 日本—フランス戦なんかほとんど出ていない。

勝 日本とアイスランドはどうでした？

飯田 一言で云えば楽勝ペース。

村田 初対戦という不安だけでしたかね。心配な点は。

本田 やはり何をやられるかといったことは気になりますよ。

村田 むこうは日本なんかという気がある。それに宿舎からすぐ遠い。

飯田 バスに2時間近く乗っていて、丘をこえて町がみえる。ここかなと思うとその先という具合で、丘を三つもこした。

本田 ゆられて着いて1時間足たぬうちに試合開始でした。

村田 実力的には決して弱い相手ではありませぬよ。終盤サキが見えたのでメンバーを代えたらそのスキに猛迫された。

本田 下手すれば引き分けるところでした。日本はちよっとしたことコンビが悪くなってしまう。

竹野 そこらあたりが日本チームのミスエリアスな点ですね。それも連続ゴールを許してしまう。

藤本 大型な選手がいるそうですね。

竹野 右と左それぞれ一人づつ。一九八と一九六かな。一九八のほうは20才です。大きいから動きがちよっと悪い。それでもトトロロしているかと思うとバツと射つ。

本田 あの二人は翌日のソビエト戦に出ていないのですねスタンドで観ているのでどうしたんだと聞いたら『出られない』

なんていってた。

村田 日本との時も、比較的小さいのでスタートして来た。

藤本 フランス戦は？

村田 フランスに元気がなさすぎました。でも強化したらやはり体力もあり悔れない国の一つですね。現在は日本とフランスの「ナショナル」の差が感じられませんがソビエトに叩かれたのがひびいていたようです。

本田 ポストに投げこむプレーぐらいしか能がないチームでした。

飯田 選手一人々々もそう目立たない。一人だけ足首を痛めた選手がいたでしょう。

村田 ステラのリラルジュエ。これは新鋭で動きがいい。

本田 フランス戦快勝の一因には近藤さんがアイスランド戦を休んでフランスソビエト戦を見に行ったこともあると思います。

飯田 よかったですね。すばらしいデータをこさえて来てくれた。ディフェンスが開いてボールをかなりつぶしにとび出してくるからフェイントで抜こうなんていうアドバイスは大きかった。

村田 偵察というものの意味を痛切に感じましたよ。こういう大会にはそれだけの余裕のもてるスタッフで参加する必要があります。フランス側も日本のアイスランド戦をビデオに撮って研究したらしい。

崩れをみせないソビエト

勝 ソビエト戦。やはりソビエトには分

村田 (ぶ)が悪いですか。

村田 なんかね、何日たってもユーゴ戦

の引き分けが心のスミに残っていて。アイスランド、フランス戦はやらねばというチームワークで乗り切ってきたが、ここにきてさすがにへばりが見える。8日間も試合、それも移動を含んででしょう。正直いって苦しかった。でもスタートは実に好調で2-0とリードした。それが逆転されたらもういけない。いちどにガツクリきた。惨めなくらいだった。日本選手なんてこんなことしかできないのかと思うほど凡プレーがづづいてしまったのです。木野君がこんなミスをしたようなことをやるし。

竹野 弁解にしかありませんが、やはり疲労の頂点です。ずつとつづいた緊張の糸が切れてしまったのです。

藤本 ましてや「ソビエト」という苦手意識があるし。

村田 タンマイダン杯の時は緒戦でしょう調子がもうひとつでない時でした。今度は疲れの重った最終戦、条件の悪さがソビエト戦には過去10-40(昭36)、

竹野 ソビエトには過去10-40(昭36)、13-30(昭44)ですからね。

本田 若手のバリバリに思い切りやられたと思います。

竹野 マキシモフが光ってましたね。射つと思うとバツパスで流したり。

本田 訓練んさんされているチームという感じがいちばんします。ソビエトは。

村田 チェコ戦の話の時に云いましたがなだれこんでくるチームに弱いという面が出てしまいました。

本田 だれこまれると小さい日本は不利です。早く詰めれば中へ入れられるし。

竹野 デイフェンスのやりかたを変える必要がありますよ。

飯田 国によって応変させるべきでしょうね。攻める面にしても相手のデイフェンスはゴールエリアにへばりついているようだが、シュートをするとうるととびあがる前につぶしてやる。

本田 デイフェンスにおける積極さというのは11人制時代の方がよかったです。ことを先輩のかたから聞いたことがありますが

藤本 守っている者の責任感11人制の時の方が強かったですよ。

村田 日本の守りは小じんまりとって来たが、今後はいゆる攻撃的な守りを身につける必要があるでしょう。

竹野 現在の受けの守りですからね。それに一発止めたあとのがりが悪い。

村田 この試合ではマキシモフに中井をピタリつけてさせて、彼の動きは完全にとめたのですが、そのあと、つまり残りの5対5で結局崩されちゃう。

江名君がじんまじんでフランス戦につづいて欠場したうえ、野田君が始ってすぐ大股部の打撲で退場した、日本はまったくいいところなしでした。

飯田 僕が一本サイドからプロンジョンを決めましたよ。

竹野 あれはよかった(笑)

本田 ソビエトの強さというのは一定した技術を最後まで崩せずプレーできるところにつけると思うのですが、これは精神的体力的、なものでしょう。

飯田 それにしてもソビエトが9位とは、考えられません。

執念のみなきる8強の激突

藤本 決勝戦の印象はどうでしたか。

村田 3年に1度の爆発という一言につきるでしょうね。スポーツというものは技術よりも精神力だということにしろくくれるとも思ってたですね。ルーマニアの優勝は順当で、昨夏とは比べものにならないほどまとまっています。

竹野 場内も興奮してますし、なんか圧倒されるものがある。

本田 異様なムードでスタートしましたね。竹野 東ドイツはかなりリラックスしてた序盤をみていてこれは初優勝だと想ったのですけど——。

本田 ルーマニアはもうひとつアカ抜けがしませんけどやっぱり強い。

竹野 東ドイツは西ドイツの教科書的で流れるようなハンドボールにたくましさ、力強さを加えたカラーです。共産圏ですね。やっぱり。

本田 ルーマニアが逆転して優位に立てたのは策戦的な勝利でしょう。ガツの巧さをうまく活かしていました。再延長の時は東ドイツは疲れがみえてました。

藤本 そのほかの試合や国の印象はありますか。

村田 予選リーグは会場が分散してたのであまり見てませんがやはりB組のチェコ—ユーゴ戦はすばらしい迫力でした。

飯田 激しかったですね。反則退場者も多かったし。

竹野 あの試合みててちよっと思ったのですけど、もういちど日本がチェコと試合したらかなり勝算あるなって。

本田 策戦のたてかたが巧いと思う。チェコは。

飯田 名トレーナーといわれるケーニツニのケーニツヒたるところでしよう。12人をフルに活用しているし、選手も実に気持ちよく交代する。しかも代った選手のプレーがかなり変わったタイプでも他のメンバーがすぐそれに合わせられるのはすばらしい。攻めでも守りでも。

村田 ペンチワークはたしかにスキがありません。ユーゴがリードして退場者を出した。そうしたらすかさずブルーナを送りこんだ。左腕で1m90くらいの手ですが彼はアキレス腱を切って2年間休み、去年の11月カムバックしたばかりなのです。その選手をエントリーして、いつ使うか考えに考えて来ている。結局ブルーナが期待に答えて反撃の口火を切ったのです。

飯田 ユーゴとデンマークの3位決定戦を見てあの日のユーゴなら優勝してもおかしくないと思った。

本田 日本戦でまったく冷静さのなかったGKがすばらしいので別人のようなプレーを見せていたのも印象的です。

村田 ルーマニア—デンマーク戦(準決勝)でルーマニアのグネスがエキサイトしてビーターセンをコート上でノックアウトしたシーンも思い出に残る。

勝 原因はなんですか。

村田 7MTのとおりかたが悪いといってグネスが興奮したあとでのことなのですがね。試合後、IHF技術委員の重鎮ベライ氏(西ドイツ)がグネスを呼んで戒告していたようです。決勝トーナメントと

いうのは執念の激突ですね。

飯田 西ドイツは迫力を感じません。でもバスで選手以外に30人ほどの研究視察員を送りこんで来たり、ハンドボール王国という感じはいぜんありますが——

高かった日本への関心人気

藤本 審判技術はどうでしたか。

竹野 可もなく不可もなしですね。村田 ステップの基準でちよっと食いちがいはあるようです。当り前の話ですが権威をもってやっていますね。

日本に比べてみるとちよっとルーズな面もあるけど。

竹野 日本の判定解釈とそう違います。本田 フランス戦の時は、地元国なので辛くとられるのではないかと最初からスパ—としてリードを奪う策戦だったのですが、そんな心配も結果的には要らなかつたようです。

竹野 ハンドボールという競技は反則が多すぎるといふ批判がヨーロッパのスポーツ関係者の一部にあるそうで、そういう競技をオリンピックへ入れるのはどうかという声もおきているとか聞きました。

藤本 目立った選手をあげていただきましょうか。GKは？

村田 前回のホルスト(デンマーク)のような秀れた選手はいなかったようだが。本田 ヨーロッパのGKは意外なことにシユーターにとびこまれると首をちぢめ目をつぶって逃げ腰になるが東ドイツのフリエスベだけは目をつぶらぬ唯一のGKでした。

飯田 優勝キーパーのベヌ(ルーマニア)

もそう目立つほうではない。

竹野 アルスラナジク(ユーゴ)は日本戦以外はよかったです。アーノスト(チェコ)もうまい。

村田 ソビエトのヴィルソン、イチェンコはまったくそっくりのプレーをする。イチェンコというのは19才です。

本田 GKというのはディフェンス・マンのよしあしや、その出来不出来でも変わりますから。

藤本 FPでは

村田 日本が対戦した中ではマレス(チェコ)マキンモフ(ソビエト)。

飯田 東ドイツのロストとチンマーマン。竹野 チンマーマンは決勝の時はおひとつだった。

飯田 ガツ(ルーマニア)。生意気であんまり好かんが巧い(笑)。

村田 グルリア(ルーマニア)、ルプキング(西ドイツ)らはやはり大スターのムードがある。グルリアなんかコートに入ってきただけで雰囲気をつくるというかつくらせるモノがあります。

飯田 ルプキングは去年9月大けがをしたとかでシュート数もへり好調とはいえないようでした。

ンタロンはいてカウボーイハットかぶって来たのには驚いた。

藤本 日本選手の評判はどうでしたか

竹野 これは高かったですよ。どこいって大変な人気です。やはりいい試合をしたからでしょう。

本田 野田さんがすごい人気。

村田 本田君はホンダのオートバイの名声をそっくりいただいた感じだったね(笑)竹野 今回はよく日本人が観に来てくれました。飛行機の中でも「あなたがたの活躍を新聞で読んだ」なんていつてくれたし。

村田 外国のファンも日本のチーム力を高く評価してくれました。アジアからの特性というものも相変らずあるのです。

攻勢的デフェンスを

藤本 それではだいぶ時間(紙数)もたちましたので今回のまとめをお話し合いただきましよう。

村田 今度痛切に感じたのは選手層です。国内のレベルがイコールこの課題の解決になりましよう。エースを休ませることのできるチーム。これが一つの目標になると思います。

竹野 体格的にも大きくなったとはいえずれば身長だけで巾(重量)がない。栄養合宿でもやらなくちゃいかん(笑)

村田 少くとも今のウェイトから2kgは増えねばと思います。外国チームはほとんど身長から100を引き算すると体重量に近くなるのです。チェコなどはそれが0ですし、東ドイツが100、ルーマニアが300といったように均整がとれている。日本

は平均身長170、平均体重71・9でしよ。100も差があるのですね。

勝 巾の問題は、デフェンスの中にも結びつくわけですよ。

竹野 技術的には、前にも話されているように受けの守りではなく攻めの守りの一言につきると思います。

攻撃面ではすばやいプレーというものの効果ははっきり出たと思うのです。あとはこれにみぎをかけることと強シュートを投げるようにすべきでしょう。勝 パワールの差というのは一朝一夕にはつまらないと思うのですが。

本田 そうですね。シュートが足に当たっても外国選手の場合はボールと飛んでいってしまします。ともかくまだまだスピード差があります。

村田 GK技術ももっと伸ばさなければいけないでしょう。FPはいわゆる日本的な戦法の開発である面では互角以上にまなっています。GKは未だしです。

竹野 FPはたしかにレベルアップしています。前に比べればすべてに正確さを増しています。

村田 日本が健斗できた一因として去年のヨーロッパ遠征があげられます。

本田 多少なりともヨーロッパの力というものを知っていたことはプラスです。

飯田 初めてのヨーロッパだったのは斎藤君だけだったからね。すべての面で零でないですよ。

村田 ホテルの手続き一つとってもそれはいえます。休養すべき時は休むということを全員がわかまっていたし、つくづくキャリアだなぁと思いました。

竹野 こういうことはなんでもないようですが、すぐ実戦にひびいて来ますから。

村田 10位というのは、上位へのスタートラインですよ。ようやくここまで来てヨーロッパの連中に対して気運がなくなるといえますよ。

竹野 外国チームなどはいわゆるジュニアクラスも国際交流が盛んでそうした雰囲気になれる土壌が若い時からある。日本は地域的にもムリでし、できるだけ海外遠征のチャンスをつかむよう考えて欲しいです。

本田 日本に帰って来るとヨーロッパで身につけたプレーが通用しないというのマイナスです。GKでもヨーロッパのように前へとび出せばフワツと頭上を浮かして取られるでしょうし、対ヨーロッパ戦法をそのまま学生リーグでは使えないのです。

村田 地域差もそうだしハンドボール選手のおかれている環境も相当ちがいます。

西ドイツなんかは寝室、食堂つきのバスで今回は来征して来てましたし。

竹野 でも日本も強くなりましたよ。以前はクラブ相手にも負ける気がして不安が始終つきまわっていた。そして実際に敗れたのですが、今ではクラブとのゲームは自分たちの調整役にさえてできるようになった。

村田 引き分け試合もこれまでは「引き分けにされた」が「引き分けにもちこむ」までになつて。

竹野 それに「10位」というものへの評価は、僕らがいるのはおかしいですがヨーロッパでは非常に高いのです。

日本の実力、確実に向上

藤本 未確認の情報が多い時ですがオリンピックの見とおしというものは、今回で一応たちますか

村田 卒直にいつてルーマニア、東ドイツソビエトあたりはいちだん格上だが、その他の国には互角だと思えます。ハンガリーにしてもスウェーデンにしても西ドイツにしてもです。デンマークも主力の加っている地域選抜と当てみて自信のようなものは持っている。

しかし、覚えておかねばいけないことは勝ったからといってフランス、アイスランドそのほかノルウェー、ポーランドあたりを軽視することは許されないとです。

藤本 しかし、こうしてお話を伺っているところ「やればいけそうだ」という自信というか強気な意識をはっきり口に出せるまでに日本のレベルはあがったのですね。勝 今までは「善戦しよう」だったのですから――。

藤本 本田君や飯田君は今回の遠征をどのように反省しますか。本田君は初出場なわけでしたが。

本田 いちおう思うようにやれて満足していますし、次にもういちどチャンスが与えられればさらに上の目標を狙えると考えています。

技術的にはよく動きますしこまかなプレーもいのですがもう少し相手によって対応する力を身につけるべきでしょう。攻撃ではセットを組んでタテの切りこみが中心ですが、横からシャープに切っ

ていくといったプレーも、(これはスケールの大きさを伴ったことですが)、あっていいと思います。

それとやはり基礎でしょう。僕は感心したのですが西ドイツのGKやバックスはころがって来るボールを腰を入れて拾うのです。たいていの外国選手は腰を折ってボールをわしづかみに拾いあげるのですけど。西ドイツのナシヨナルプレイヤーがそうした基本的なものをごく自然にいつも出せるのは感ずることがあります。

藤本 飯田君は二度目の出場ですが、この前と比べてどうでしたか。

飯田 日本の進歩はいちぢるしいです。前は負けるんじゃないか、ないかって思いながらゲームが進んでいたものです。そうした劣等感がまったくなくなつて全員が自信をもってプレーしています。これはやはり去年のヨーロッパ遠征の成果といえます。全員に少ないながらもキャリアがつまれたからだと思います。竹野 今回の遠征の反省をコーチの立ち場から考えますとサウスポーがいなかったことでしょうか。また野田君らのプレーが成功したことからみて日本チームは特殊技能をもった選手をあと一人か二人欲しいものです。

具体的な面では再三申しあげましたようにディフェンスしながらつねに攻撃姿勢を忘れぬことだと思いますね。

村田 以前に比べて何よりも力強くなったこと、精神力が高められたことがあげられます。しかしベストフォアの激突をみていますと技術面の差もさることながら

今以上の精神力が必要な気がします。

こういう言葉があるかどうかは判りませんが「もっと上の精神力」が望まれます。

これはナショナル選手だけではなく母体となる国内各チームも心がけることなのです。

高校などでよくフアイトとか気力とかいいその重要さを説きますが、どうも絵に描いた餅に終ってしまうことが多いようです。

実際面では個人々々のレベルアップをいっそう企って選手層の厚味を築くことが必要だと感じます。もちろん本場ヨーロッパと数多く接触するのも必要ですが国内の頂点強化対策をさらに濃密なものにすべきでしょう。

幸い日本のハンドボール選手は頭脳的に大変秀でています。

ある場面ではそれがかえって災いさえしているのですが、それはそれとしてクレーバーな面は欧州の関係者も高く評価しています。

小がらで、地域的ハンデを背負った日本がこれほどやるのはその頭脳にあるというのが定評です。

日本ハンドボール界の前途は明るいものと確信します。

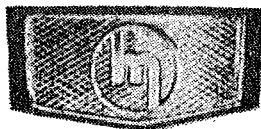
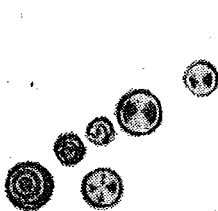
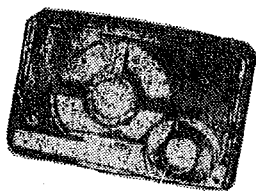
今回の代表チームに寄せられた多くの御支援に深く感謝するとともにいっそう精進しオリンピックや、世界選手権での好成績を目指したいと考えています。

勝・藤本 どうも皆さん、お疲れのところ長い時間ありがとうございました。(4月5日・日本ハンドボール協会室で)

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……

……ありません!



精密金型設計・製作

マイクロプラスチック成型

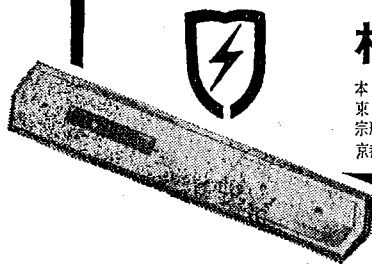
プラスチックメッキ

株式会社 宗形製作所

本社 大阪府高槻市
北本 大阪府高槻市
宗形工業化学株式会社
京都金型製作株式会社

大阪府高槻市 辻子241番地
福島県福島市 清水町宇中谷地48番地
大阪府高槻市 辻子252番地の1
京都市南区 上鳥羽花名町19番地

TEL 高槻 (0726) 75-5551
TEL 福島 (02452) 3-2812-2911
TEL 高槻 (0726) 75-5767-8
TEL 京都 (075) 68-9701



多彩な選手層誇るチエコ

江名 英彦

日本にとって世界選手権の第一戦・対チエコ戦は、二月二十五日パリから七〇キロ隔れたスペイン国境近くのバイヨン市で行なわれた。この日の為に建てた体育館は当日完成したばかりで特にレンガ色のタータンフロアは適当に弾力のあるプレーのしやすいものであった。

二〇時三〇分スローオフとなったが、前回優勝国のチエコチームについての知識は全く無に等しい状態での対戦で、前半いきなり身長の高いマールレスに、右サイドから大きく廻り込んできて反対側45度のフリースローラインあたりからロングシュートされ、三点続けて得点された事が大きく影響し、この為デフェンスのバランスが崩れその間、ズーダの早いモーションからのロングシュートやポストプレーと、多彩な攻撃でチエコのペースとなってしまう。日本の攻撃も立上り再三のチャンスに恵まれたがシュートミスの続出で自から芽を摘み取ってしまった。前半2-8と大きく開いてしまった。

後半に入って日本は早いボール廻しから着々得点を重ね一進一退のゲームをしていたが、結局前半の点差が大きく終了間際に連続ゴールを許してしまい、9-19の結果に終わった。

全般を通じチエコは個々の選手のシュート力、キープ力、ジャンプ力に優れ、迫力ある攻撃展開を繰返して、デフェンスのつめの速さ鋭さが注目される。

チエコチームは、個々に特色のある攻撃型、防禦型の選手で編成されており、それが試合経過によってその時その時の最強のチーム力としてメンバーチェンジが行なわれ、十二名が凡てレギュラーとわかれ、十二名が凡てレギュラーとわかれた感がある。特にデフェンス専門の選手は我々の体格と同じぐらいだが、腕力、ジャンプ力に優れ素晴らしいデフェンスをしていたのが印象的である。

日本チームも特徴を生じた速いボール廻しでチエコゴールをおびやかしたが、防禦面での接触プレーに弱く無理な体制からでも身体を預けて押込められるケースが多

くあった。これからの日本チームとしては、やはり防禦面に大きな課題が残っているように思える。特に基礎的な体力である腕力、ジャンプ力等は大いに鍛えなければならぬだろう。それに外国チームの研究、資料集め等も、もっと積極的に取組んでいかなければい

情報収集の弱体を痛感

ヨーロッパに行つて外国チームと試合すればするほど、個人個人もそうであるようにチームとしても、外国チームに対する策が生まれ、力も急カーブに上昇したと思う。

その力を最大限に發揮したのがこのユーゴの一戦である。この一戦から得た、やれば出来るんだという気持を失なわずにもって、れば、必ずや将来この借りを返すべく努力して世界のAクラス入りができることを期待します。タンマイダンでの勝利、そして今回の引き分け、あと一步で3位のユーゴをしのぐ力がつきまします。さてこのユーゴ戦を振り返つてみて反省する事、これからしなければならぬ事がたくさんあります。まず第一に情報収集活動を挙

げないと思う。今回のチエコ戦に於ても、日本はほとんど無策の状態で臨んだ反面、チエコはドイツでの日本・ブランチュバイク選抜との試合に、トレイナーを送り込んでまえて日本チームを研究していたという事も、敗戦の一大因となつてると思う。(FP・三景)

近藤 信行

上げてその活動が実際の行動になつて行なわれることを強く希望します。

タシマイダン大会で出場していなかったユーゴのエース・ザグメスターについて過去の記録、前日のチエコ戦終了後のレセプションの席でもあらゆるところに手を回しその情報収集にあたったところ身長一九〇センチ以上、左利き、典型的なロングシューターとの情報であったから対戦まで仮想してミーティング・練習など時間をつぶし万全の構えのつもりで会場に向つた。しかし、あにはからんや試合開始の数分前になって右利きと知りア然とする。いざゲームがはじまり典型的なロングシューターと思いきやこれ又異なりデフェンスをかきわけてゴールに突進す

シカゴ・リーフ社との技術提携から

《K&Lのガム》

生まれたユニークなチューインガム

- ミント・カット・ガム
- オレンジ・カット・ガム
- チェリー・カット・ガム
- レモン・カット・ガム
- ジュエル・カット・ガム

カバヤ・リーフ株式会社・岡山市下石井 1-2-3

遠征総成績

△17—17	デンマーク	ユースナショナル
△21—21	KFUM	オーストリア
●17—18	ニコピン	グンボク
	(以上デンマーク)	
○13—12	ハンブルグ	選抜
○24—22	ブラウシュ	バイ警察
	(以上西ドイツ)	
●9—19	チェコ	
△17—17	ユエゴ	
○21—15	アメリカ	
○20—19	アイスランド	
○22—13	フランス	
●12—27	ソビエト	
	(以上世界選手権)	
○18—17	オランダ	ナショナルB
○23—17	オランダ	
○23—15	オランダ	
	(以上オランダ)	
○33—13	イタリア	
	(以上イタリア)	
△10—10	イスラエル	
○17—6	イスラエル	
	(以上イスラエル)	
	17試合10勝3敗4分	

る典型的なパワーハンドボールの選手であった。これらの誤報にもかかわらず、世界第三位のチームと引き分けたのは、何が何でもやるんだ」と云う選手一人一人の結実なのか、それとも正確な情報もたざれていたならばこのゲームはものに出来ていたのか？

確度のうすい情報を信じていた我々が幼稚なのか、チェコからの情報などを含め彼ら（ヨーロッパのハンドボール界）にしてやられたのか？これこそ百聞は一見にしかずのことわざ通りでした。今まではヨーロッパの情報さぐりあいは壮烈をきわめると耳にしていたが、このユエゴ戦と我々が世界選手権地に乗り込む最後の土地ドイツまでわざわざチェコのトレーナーと中心選手がメモ用紙片手に我々のゲームを観戦に来ていたのがいかに重要な事か思いしらされた

感してした。

今後、世界の上位をめざすにあたっては、我々の技術・戦術面での強化はもちろんのこと、コンディショニングの問題、更には、この情報の収集がいかに大切なことかを実感として味わいました。これをヨーロッパ球界から離れた日本で、いかにして行なうか、種々難かしい問題がありましよう。言葉の問題、遠く離れていて試合を眼のあたりに見られないという点などがありますが、何とかこれを解決して確度の高い情報を収集すること、これはどうしてもやらなければならない問題です。これからは情報収集にあたっていかなければ、ヨーロッパの壁に打ちまわさるには大きなハンディキャップを背負うこととなりましよう。(F・P・大崎電気工業)

三月一日八時半起床、朝食後九時半アジェンを後に対アメリカ戦の行なわれるツールズに向う。一時間半でツールズに着き「ホテル・グラランド」に入る。一時間後の昼食ではチェコのチームも度々食事中であった。二時十五分バスで体育館に着きユニホームに着がえて外にある小さい体育館にて軽いトレーニング。アメリカチームは練習を十分位で上ってしまふ。

五時三十分セレモニー終了後、アメリカボールにてスタート。昨日の引き分けの時点で日本得失点差。マイナス10、ユエゴがチェコに負けたとして36点の大差である八位以内に入る為には、その大差を少なくとも埋めることが必要である。その様な事が選手の頭の中にあり全員堅くなり立ち上がり、動きが良くない。アメリカは協会

意識しすぎた「得失点差」(米国戦)

齋藤 光 男

が出来て間もないとのこと、バスケットの動きで攻めて来る。ディフェンスは非常に荒く日本としてはやり難い様に見えた。しかし徐々に速攻等で得点を重ねていくが、ミスも多い。得失点差の事はやはり意識してしまふのか、シュートを打ち急いだりパスをすれば当然有利に展開出来るのにむりをしてたりして前半10対7。ハーフタイム時、監督から気合いを入れられ選手一同奮気して十分過ぎに6点差。ここでメンバーチェンジしたりして速攻等で十差まで行くが残り五分位で相手に、たて続けに速攻をゆるし、後半11対8で結局21対15に終る。日本は九位決定戦に出場、念願の八位入賞を果すことはできなかった。(F・P・日体大4年)

世界選手権
日本選手個人得点

		(得点順)	
試	S	得	得
飯木	6	55	21
近野	6	42	20
東	6	34	17
近野	6	29	14
東	6	18	9
近江	5	21	7
斎藤	5	11	5
竹	5	10	4
早	5	5	2
藤	5	7	2
中	5	3	0
井	2	1	0
計	6	236	101

トヨタと共に躍進するセントラル

クラウン. コロナ. ピックアップ. ライトバン製作

セントラル自動車株式会社

神奈川県相模原市大山町4番12号

TEL 相模原 (0427) 72-6111 (大代表)

加入電信 2872-205 サガミセントラルSGM

日本に似たアイスランドの攻撃

中井 武三

昨日までの予選で惜しくもベスト・エイト入り出来ず、この日3月3日から、日本、ソ連、フランス、アイスランドの四者で九位決定戦が初まる。八時三十分起床、すぐ朝食を食べ、一時間程各室で休養をする。十時に練習をする為ホテルから四十分程の所に体育館があり出かける。すでに地元フランスチームが練習していた。終るのを待って各自の体調を整えるのとコンピネーションを主体に練習をした着替えてすぐ昨日までの予選の反省をする。

十七時三十分ホテルを出発。全員今日のアイスランド戦は、パリ市内の本会場で行なわれると思っていたが、聞く所によるとパリの郊外との事。パリ市内を抜け高速道路を走る。どこを走っているのか皆もく見当がつかない。なんと試合会場は、ホテルからバスで二時間もかかる所であった。この様な事は日本に到底考えられないが、外国ではこういう事がしばしば見られる。

試合は二十時三十分から。試合前のウォーミングアップを行なったあと試合に臨むにあたってミーティングを行なう。アイスラン

ドの事は個人の技術的なもの、試合はこびなどほとんど知識がないただ背が高いわりにアンダーシュートが多いと言う事が練習をみてわかっただけである。試合前の注意は昨日までの悪かった事を少しでも良くするようにとの事だったゲームは初めから日本ペースで楽勝かと思われたが終ってみれば

終始リードのフランス戦

一点差、最後は少しひやっとした昨年の欧州遠征そしてこの世界選手権に来て多くの試合を行なったが、やはり国々によってチームカラーが異なっている。アイスランドは日本の攻め方に似ていた。ゆっくりボールを廻し、ミドル、アンダーシュートを数多く射って来た。このアンダーはバックがカット出来ないくらい低くとまどった。試合後簡単なレセプションに出て、〇時十五分ホテルに帰る (F.P.同志社大4年)

飯田 誠行

九十二位決定戦リーグ第二日第一戦のアイスランドには少差ではあるが一勝し、今日は昨日以上にやろうではないかと選手一同気合を入れ合っていた。フランスはと云えば前日、ソ連に大敗しチームが少し意気下り気味であったのである。だが地元であるだけにやる気を出すとも思われた。午後九時にスローオフ。前半立ち上り両チーム共ペースがつかめず、シーソー・ゲームで進む。声のつなかりも少し悪かったが時間と共によくなった。半ばより我々のディフェンスの「つめ」もよくなり、速攻、セットプレーからもうまくコ

終了する。

我々のオフエンスに対して相手ディフェンスは大変やりやすい形態を敷き、六人のセットでボールを回してもその動きに合わせて個々の位置につめ寄り、その上、サイド・ディフェンスにしてもサイドのプレーヤー寄りに大きく広がって形づくった。そこでワン・フエイント、もしくはワン・プロックから即シュートへと結びつけられ、かなりのシュート率を上げた後半に入って終始リードのまま進めていた。ディフェンスにもどってもよく声を出しよくつぶしていた。しかし半ば過ぎ頃よりフランスチームも激しく動き、ディフェンスがそれと共に激しくなってきた。僕が二分、五分と退場を命ぜられてしまった。その間五人がよく守り勝利を日本のものとした。

昨日のフランスチームのデーターがあった事もチームとしていい結果があったと思えました。(F.P.大崎電気工業)

パワーの増強が課題のソ連戦の反省

早川 清孝

日本・ソ連共にフランス、アイスランドを倒し、互いに二勝同志の決戦となった。ソ連とは昨年のユーゴスラビア大遠征(タシマイダン杯)の際に対戦した経験がある。今回は是非とも勝利をものにしたい。今回は是非とも勝利をものにしたい。雪辱を計りたい所であるがソ連は昨年のメンバーを上廻る選手層を示していた。また、大陸的など

関東一円をネットする...ワイドサービス

医薬品全般
高級化粧品



株式会社 日進商会

☆ ス
☆ ク
☆ ツ
☆ ピ
☆ ト
☆ 外
☆ 海

茂強 山本 杉藤

ルーマニア、新人で優勝

——ラテンカップ——

第三回ラテンカップ国際リーグは世界選手権後最初の国際大会として3月23日から30日までリスボンに7ヶ国が参加して行なわれた。各国とも新進選手を中心にメンバーを編成したが世界選手権国ルーマニアはさすがに肩の厚さを示し各試合とも圧倒の試合ぶりて優勝を飾った。

また第3回世界選手権(一九五八)以来あまり活動をみせなかったブラジルが久々に欧州球界へ登場、イタリアの国際大会初出場など話題豊富だった。

スペイン 39-7 イタリア
ポルトガル 29-18 ブラジル
フランス 27-16 モロッコ
フランス 17-16 スペイン
ポルトガル 22-15 モロッコ
ルーマニア 36-16 ブラジル

フランス 34-5 イタリア
ルーマニア 28-15 モロッコ
スペイン 24-14 ポルトガル
ルーマニア 19-10 スペイン
モロッコ 24-23 ブラジル
ポルトガル 41-6 イタリア
スペイン 24-12 ブラジル
ルーマニア 37-7 イタリア
フランス 24-15 ポルトガル
スペイン 23-13 モロッコ
ブラジル 27-12 イタリア
ルーマニア 33-19 フランス
ルーマニア 19-9 ポルトガル
モロッコ 43-10 イタリア
フランス 29-15 ブラジル

【順位】①ルーマニア6戦全勝②フランス5勝1敗③スペイン4勝2敗④ポルトガル3勝3敗⑤モロッコ2勝4敗⑥ブラジル1勝5敗⑦イタリア6敗

⑦イタリア6敗
ルーマニア・東独代表決勝か

男子ヨーロッパ杯
世界選手権のため中断していた第11回男子ヨーロッパ杯トーナメントは3月20日準々決勝から再開。ベストエイトの激突は強豪の順当勝ち。4月4、11日に行なわれた準決勝は、ドイツ・ベルリン(東独)×クルベンカ(ユーゴ)はともに本拠地で1勝づつをおげた末ベルリンが、注目の好カード、グンメルズバッハ(西独)×ステアウア・ブカレストルーマニアはブカレストが先勝した。

▽準々決勝

VfL・グンメルズバッハ(西独) ①20-11 ツルド・ソックワ(ソビエト)
RK・クルベンカ(ユーゴ) ①26-12 FC・バルペイナ(スペイン)
S・C・ダイナモ・ベルリン(東独) ①18-8 グラスホフパイズ(スウェーデン)
ステアウア・ブカレスト(ルーマニア) ①26-20 ホンブドブ(ハンガリー) ②18-20

▽準決勝
RK・クルベンカ ①15(4-3) 6 SC・ダイナモ
S・C・ダイナモ ①14(9-1) 4 RK・クルベンカ
得点計20-19でSC・ダイナモ・ベルリンが決勝進出

ステアウア・ブカレスト ①16(9-4) 13 VfL・グンメルズバッハ
2回戦の記録未着

S・カウナスら順当勝ち
——女子ヨーロッパ杯——
一方、女子の第10回ヨーロッパ杯も準々決勝が終わり、3連勝を狙うシャルジリス・カウナス(ソビエト)など有力チームが順当にベストフォアへ進んでいる。ヨーロッパではめずらしい単独学生チーム・ティミソアラ大(ルーマニア)は健闘空しく敗退した

▽準々決勝
HG・コペンハーゲン ①17-6 IFC・ニールグ(デンマーク) ②11-10
ユウルンベック(デンマーク) ②11-10

メキシコが活動を再開
一九四〇年代にいちど花を咲かせかけたメキシコハンドボール界はその後、わずかにドイツ人学校などで行なわれていただけであったが、一昨年のメキシコ・オリンピック時にS・ペライ、H・ルベキング氏ら西ドイツの有力者が同国を訪問したのを機会に再び活動がはじめられた。

今年度内に第1回室内選手権が行なわれる予定です。メキシコ体協に加え、IHFへの参加も今秋の総会までに申請するようだ。会長にはウォルター・シユエツ博士が就任している。

エチオピアも協会創立
エチオピアでもハンドボール実施の動きがあり、近く協会を創立。小規模ながら最初の国内大会を開く。

近年、アフリカ大陸におけるハンドボールの普及はすばらしいものがありこの面でもっとも立ちおかれているのはアジア地域ということになってしまいたい(杉山)

日本ハンドボール協会検定球

モルテン

亀甲型 ハンドボール

モルテン工業株式会社
広島・東京・大阪



FA・ゲツピンゲン優勝

——西ドイツ室内選手権——

ドイツブンデスリーグは昨秋より、各地で熱戦がくりひろげられていたが、本年は世界選手権があったため、例年より早く、シーズンを終った。

試合形式は例年通り、南北リーグに分れ、行なわれた。両リーグとも、8チームずつで、ホームアンドウェイ方式で、一チームが14試合を行なった。

北リーグでは、VfL・グンメルスバツハ、ハンブルガーSV、GW・ダンケルセンが入り乱れて混戦を続けたが、グンメルスバツハが前半のTV・オツプムに対する一敗だけで、あとは当面の相手を全部たたく、終盤になって独走態勢に入り、そのままゴールした。一方南リーグは、当初から、FA・ゲツピンゲンが独走態勢を固め、TV・グロスワルスタットに後半一敗を喫したが、危気なくゴールした。

北では、ハンブルガーSVはグンメルスバツハに2敗したのが大きく響き、またGW・ダンケルセンもグンメルスバツハに2敗したのが命取りとなった。両チームは共に勝ち点20で同一となり、得失点差で僅かに勝るGW・ダンケルセンが二位となった。

南では、SG・ロイターハウゼンが二位を占めたそれ以下は両リ

グとも混戦が続いたが、北ではTHW・キールが5位、RSV・ミヨールハイムが最下位、南では前回快調であったエスリンゲンが最下位になるように、入れ代りが激しかった。

南北両リーグの一位・二位によるドイツ選手権は準決勝がホームランドウェイ方式で決勝は単一発試合で行なった。

FA・ゲツピンゲン VfL・グメルスバツハに快勝

準決勝は北リーグ一位のVfL・グンメルスバツハと南リーグ二位のSG・ロイターハウゼン、南リーグ一位のFA・ゲツピンゲンと、北リーグの同率二位ハンブルガーSVの対戦で行なわれた。

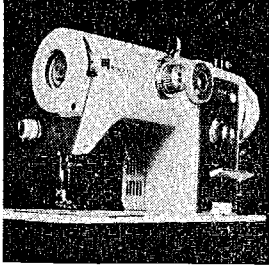
VfL・グ①18 | 17 SG・ロイターハウゼン②24 | 10
VfL・グ①15 | 13 ハンブルガーSV②14 | 13

この結果、ヨーロッパカップのかつての覇者同士の斗いとなった。下馬評では、まず絶対にグンメルスバツハのものとしられていたが予想に反する結果となった。試合はフランクフルトの室内競技場に一万一千二百という超満員の大観衆を集め行なわれた。スタートこそグンメルスバツハ

はとびだしたが、以後は全く、ゲツピンゲンペースで試合は進んだ。グンメルスバツハはシュミットを中心に後半追いあげ、1点差に迫ることが3回あったが、その度にミヨラーにつきはなされた。

FA・ゲツピンゲン 22 (1210 | 117) 18 VfL・グンメルスバツハ 18

得点 [F] 2 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[S] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[J] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[R] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[E] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[N] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[P] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[T] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[B] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[A] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[M] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[I] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[C] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[H] 0 1 0 0 4 5 7 2 1 0
[O] 0 1 0 0 4 5



鍛えぬかれたフォームにこそ、
メカの真髓がある

■ジューキマシンは精密工学の結晶とうたわれる高級品。シャープなスタイリングで、その名を高めています。

ジューキ

東京重機工業株式会社

学生シーズン幕開く 日体大男 女優勝

関東学生春季リーグ戦は新シーズンの開幕をきって4月20日駒沢第二球技場で熱戦の火ぶたを切った。

参加したのは男子1部が全日本学生選手権校・日体大はじめ8校2、3部各8校、4部12校と女子5校。日体大が男女優勝した。各校とも新人の補充に悩み、比較的卒業生の痛手が少ないチームが序盤戦を勝ち抜いているようだ。

▽第1日 法政25―11日大、中大22―10東教大、芝工大22―14立教日本大27―5明治 女子日体大17―4東京学芸大

▽第2日 日体大16―4東教大、芝工大37―9日大、中央32―14明治、法政10―8立教 女子日体大24―2東京学芸大

▽第3日 中央21―6日大、法政25―17明治、芝工大20―7東教大日体大14―8立教 女子日体大8―2日女体大、東女体大15―4東教大

▽第4日 立教12―6東教大、日大21―20明大、日体大10―9法大中央24―12芝工大、女子日体大9―7東教大日女体大7―3学芸大

日体大男 女優勝

▽第6日 法大12―9東教大、芝工大26―10明大、日体大13―9日大、中大21―16立大、女子日体大9―6学芸大

▽第7日 日大14―13東教大、立教21―14明大、中央26―7法大日体大15―8芝工大、女子日体大5―2日女体大、日体大8―3東女体大

関西学生、女子で開幕

関西学生春季リーグ戦は4月25日大阪府立大で行われた女子2試

関東9、関西7、東海4など 全日本学生出場割当数決まる

新年度初の全日本学連代表者会議は4月4日、東京岸記念体育館(体協)で開かれた。

西会長、田中理事長、各地域学連代表(北信越、九州は欠席)が出席、今年の全日本学生、今後の連盟運営について協議した。

全日本学生(男子第13回、女子第6回)は関西学連主管で11月24日から28日までの5日間、大阪市中央体育館と府立体育会館で開くが、出場校については、すでに申し合せの男子を32校に制限することを確認、加盟校数に比例して後掲のように各地域学連別割り当て数を決めた。前年度上位二校(日

合で開幕した。

▽第1日 女子日体大21―1大阪薬科大、甲子園大17―2夙川女大

▽第2日 関西学院14―11甲南大 大経大22―10桃山学院、同志社16―6関西大、

東海学生も 東海学生春季リーグ戦は4月25日名古屋大球技場であけた。

▽第1日 中京16―6名大

▽第2日 愛媛23―12岐大、名城大9―8中京大、明名大19―17中京大、女子日体大12―11中京

【学生リーグは次号に詳報】

出場割当数決まる

日体大、中央大)は推せん出場する女子はこれまでどおり自由に参加できる。

【第13回全日本学生男子出場校割り当て数】▽東北・北海道▽関東▽北陸信越2▽東海4▽関西7▽中国四国2▽九州3▽推せん2(前回1、2位)

このほか、さきに全面改正した規約にのっとって新役員を選出を急ぐことになり、新設の会長推せん理事(7名以内)第10条)については、関東学連を中心として西会長が近く入選する。また、今年度から全日本学連登録費を一校千五百円(現行千円)に値上げする

ことを決めた。

関東学連理事長に滝口氏

関東学連は田中理事長が全日本学連理事長に専念するため辞意を表明、後任の入選を急いでいたがこのほど滝口三郎氏(明大出、明大監督)に決めた。

関西学連役員決まる

関西学連は昭和45年度役員を次のように決め発表した。

- ▽会長 八田昌三(関学OB)
- ▽理事長 久保義雄(同大OB)
- ▽審判長 前田吉弘(大阪経OB)
- ▽委員長 佐藤吉平(桃山学院大)
- ▽副委員長 山本剛士(大体大)
- ▽会計 中西博(立命館大)

東北北海道学連も

東北・北海道学連はこのほど新年度役員を次のように決めた。

- ▽会長 菅原菊志(東北大部長)
- ▽理事長 橋森頼二(東北大OB)
- ▽審判長 斎藤節郎(東北学院大OB)
- ▽委員長 佐藤久(仙台大)
- ▽副委員長 安藤正博(東北大)

大学定期戦

第9回関大―中京大定期戦は4月5日関大体育館で行われ、劣勢の関大が後半に急迫、引き分けへもちこんだ。対戦成績は両校の3勝3敗2分(1中止)

関西大15(9―6)15 中京大



ハンドボール
愛好者
募集中!!

昭和38年チーム結成
全日本実業団大会6回
連続出場

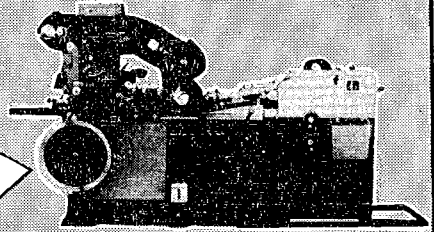
荷役運搬機器の総合メーカー

■主要製品

テーブルリフター

タヨシ産業株式会社

本社・工場 名古屋千種区豊年町3-37 電話(741)4121 代表
東京営業所 東京都世田谷区祖師谷2-1025 電話(482)3589



高性能機パーフェクトのほかにも
たくさんのすぐれた印刷機材があります

印刷機械

●パーフェクト(全自動B四載凸版印刷機) ●各種断裁機

材料

●引戸式ケース馬 ●スチール製和文植字台 ●パテントゲラ棚…など多種

母型
活字
写真製版



千代田印刷機製造株式会社

本 社 東京都千代田区神田猿樂町1の4 電話 (03)(292)2011代~8
横浜支社 横浜市西区高島2丁目10番20号 電話(045)(441)6782代~4
福岡支社 福岡市御供所町3番36号 電話(092)(28)3960・0153
千葉支社 千葉市市場通り122 電話(0472)(27)6463-(22)3979
立川工場 昭島市東町1丁目1番5号 電話 (0425)(23)3471~3
九州工場 佐賀県小城郡牛津町 電話 (95207)0072

各地の記録

大崎、接戦の末三景降す

第3回関東実業団選手権は4月4、5、11、12の4日間横浜公園体育館に男子12チームが参加して開かれた。

3チームづつ4組の予選リーグを行い各組上位者でそれぞれの順位決定トーナメントという試合方法が採られた。

決勝トーナメント(ベストフオア)には予想どおり大崎電気(埼玉)、三景(東京)のほか拾頭いちぢるしいセントラル自動車(神奈川)、クラブ界の有力チームAOK(栃木の主力を軸とした初出場の清国産業(栃木)が勝ち進んだ決勝は大崎―三景の全日本実業団と同カードになり、三景が喜田(中大出)、武井(法大出)ら新戦力を加えて前半巧みにリードを奪った。大崎は後半、飯田、近藤東の世界選手権代表を送りこんで盛り返したタイムアップ4分前東のゲッツが決勝点となり3連勝を飾った3位には健斗の清国産業が入った女子は三菱鉛筆の解散で東京重機(東京)、大崎電気(埼玉)が2回戦を行う予定だったが大崎が大会直前、故障者続出で棄権、東京重機の認定優勝に決まった。

▽予選リーグ順位

▽A組①三景(東京)②日進商会

(神奈川)③自衛隊第四航空群(千葉)

▽B組①大崎電気(埼玉)②日本発条(神奈川)③塚本商事(東京)

▽C組①清国産業(栃木)②日本鋼管(神奈川)③自衛隊勝田(茨城)

▽D組①セントラル自動車(神奈川)②千代田印刷機製造(千葉)③原子力研究所(茨城)

▽順位決定戦①11・12位決定戦 自衛隊第 19―7 塚本商事 四空群

▽9・10位決定戦 自衛隊勝 16―12 原子力研究所

▽7・8位決定戦 千代田印 12(6―7) 9 日本発条 刷機製造 12(6―2)

▽5・6位決定戦 日進商会 17(10―8) 12 日本鋼管

▽決勝トーナメント1回戦(準決勝) 大崎電気 22(11―5) 11 清国産業 三景 20(8―8) 16 セントラル自動車

▽3・4位決定戦 清国産業 18(9―4) 8 セントラル自動車

▽決勝戦 大崎電気 20(19―11) 19 三景

▽決勝戦 大崎電気 20(19―11) 19 三景

得005522410000 00 牧本田形 梨原井藤平崎村

景西山喜尾 高山武伊上池竹

GK (審判) 栗城

女子で小祿抜群の強さ

▽男子準決勝 沖繩工 10―9 興南 糸満 8―7 小祿

▽同決勝 糸満 10(2―1) 8 沖繩工

▽女子準決勝 小祿 9―4 浦添 興南 3―0 首里

▽同決勝 小祿 10(4―3) 3 興南

昇格の鯨クが全勝飾る

▽第9回愛知クラブ対抗リーグ(3月・名古屋体育館) 愛工ク 27―21 中京ク 中京ク 37―13 東杏会 桜丘会 21―16 東杏会 中京ク 26―13 東海ク 中京ク 34―13 愛工ク 鯨ク 24―17 東海ク 桜丘会 16―13 桜丘会

▽準々決勝 日新製鋼呉 19―13 全広商大A

▽準決勝 日新製鋼呉 19―13 全広商大A

桜丘会 不戦勝 愛工ク

東海ク 14―7 東杏会 東海ク 35―18 愛工ク

中京ク 19―7 中京ク 東杏会 12―10 東海ク

東海ク 23―11 東杏会 中京ク 24―12 桜丘会

【順位】①鯨ク5戦全勝②初優勝 ②中京ク・桜丘会3勝2敗④東海ク2勝3敗⑤東杏会・愛工ク1勝4敗

【2部順位】▽A組①城名ク5戦全勝②大江ク4勝1敗③愛商ク3勝2敗④名大ク2勝3敗⑤尾北ク勝4敗⑥東山ク5敗

▽B組①桜丘会3勝1分②南山ク1勝1敗2分③愛教ク1勝2敗1分④一ノ宮ク1勝2敗1分⑤ワカマツク1分3敗

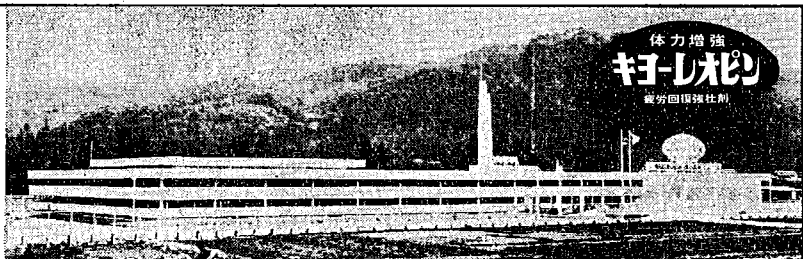
▽1位決定戦 名城ク 25―8 新・桜丘会

日新製鋼呉が優勝

▽広島県一般男子春季選手権(3月・広島) 準々決勝(1回戦②試合) 三ツ菱大竹 16―14 日本鋼管福

修道ク 17―16 全広商大B 全広商大A 棄権 石播呉造船

▽準決勝 三ツ菱大竹 12―11 修道ク 日新製鋼呉 19―13 全広商大A



近代化を誇る 湧永薬品広島工業

湧永薬品工業 株式会社

本社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901-5 東京支店/東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996-7891

支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌 工場/広島・和歌山

▽決勝
日新製鋼 15(7-8)9 三菱レ大
呉 (8-11)9 竹

日本ビクター岩井が発足

三菱鉛筆の主力も加入

日本ビクター岩井工場(茨城県
猿島郡岩井町)は、このほど女子
チームを発足させた。

先シーズンまで三菱鉛筆(神奈
川)3月に(廃部)の監督だった池
田鉄哉氏(芝工大出)が新監督と
なり、選手も蓮見、八重樫、江川
吉田、阿部、阿保、滝らが加入(

姫野もヒザ故障が全治しだい入社
の予定)、このほか蓮見妹、大塚
(以上昭和学院)、小浜(明林高)

横島、宮本(以上水海道二高)ら
の新人が参加している。

茨城県会長に増田氏

茨城協会は空席の会長(全国評
議員)に増田一氏(株)マスタ社
長)が就任すると発表した。

群馬理事長に高橋氏

群馬県協会はこのほど役員の一
部を次のように変更、理事長に高
橋潔氏が新任した。

▽理事長 高橋潔(前橋高教)▽
副理事長 町田歳雄、島田正士▽
高体連都道府県委員 小林進
なお事務局所在地は前橋市文京

原稿募集

本誌では次のような原稿を募集しています。
読者諸兄からの積極的な寄稿をお願いします。

★技術リポート 未発表のハンドボール研究論文、ハンドボ
ール技術論、ハンドボール調査(データ)をお寄せ下さい。
原稿用紙(字数五千字)、薄謝贈呈。

★「ミュンヘン」の道 ミュンヘンオリンピックをめざす新界へ
の建設的な提言。九百字版守。▽切日は毎月10日

★各地の記録 市大会以上の公式大会記録をお送り下さい。
▽切日、用紙は自由ですが、大会後一ヶ月以上経過したものは掲載いたしません。また、原文を短かくする場合があります。

★地方球信 各地の動き、底辺活動などをお伝え下さい。メ
ネでも結構です。

★試合写真 ブロック大会以上の競技会の写真をお送り下さ
い。

東京都渋谷区神南1の1の1
日本ハンドボール協会編集部
(郵便一五〇)

町2丁目19・前橋高校内(電・〇
二七二二二一八八一)

愛知実業連の45年度役員

愛知実業団連盟は昭和45年度役員
員を次のように発表した

▽会長 林達夫(大同製鋼副社長)
▽副会長 田中滋章▽理事長 西
村亮治(大同製鋼)▽常務理事
戸谷克蔵、鈴木淳蔵、稲住晋二

四国協会日程 四国協会では今
年度の行事日程

を次のように決めた。
▽四国高校選手権(7月22~24日
松山市)▽第25回国体四国予選会
(8月30日、高松市)
全日本総合四国予選会は未定。

大阪高体連役員も

大阪府高体連の昭和45年度主要
役員は次のとおり

▽部長 松井秋郎(寝屋川高)▽
専門委員長 望月伸三郎(寝屋川
高)▽同副委員長 光島磯雄▽地
区責任者 丸岡一清、松尾勝也、
新村理文、井上裕人

中学大会記録

▼名古屋市冬季大会(2月・名古屋)
参加男子17、女子110

▽男子準々決勝

菊 井 10-9 港 北
笹 島 18-7 明 豊
前 津 10-6 守 山

▽同準決勝
桜 田 15-4 鳴子台
笹 島 8-7 菊 井
前 津 11-8 桜 田

▽同決勝

笹 島 13(6-15)8 前 津

▽女子準々決勝

笹 島 12-7 守 山
港 北 6-1 港 南
鳴子台 4-2 前 津
桜 田 11-6 明 豊

▽同準決勝

笹 島 12-4 港 北
桜 田 13-1 鳴子台

▽同決勝

桜 田 8 5 1 1 4
1 1 1 1 2 4
0 0 0 0 2 4
6 笹 島

後記

前号で、今号は世界選手
権特集の②として、選手
・ 役員座談会、選手
リポートなどとともに、
豊富な写真で誌面を飾り
ます。この欄でお約束し

ましたが、団長以下の選手諸氏、
大会々場では多忙をきわめ、ほと
んど写真がとれなかったとのこと
で、残念ながら、写真はなく、お
約束を果たすことができませんでし

た。
いずれ機会をみて、諸所に手
づくし、写真を集め、写真による

世界選手権のごときものを一度作
りたいと考えています。
座談会にもありますように、今回
の選手団、単に好成績を残しただ
けでなく、種々の研究をつんでき
ています。

そういったものも、折々誌面に
掲載させてもらうつもりです。

村田監督に聞いた話によります
と、今回の選手権の種々の成績を
コンピュータに入れて、種々の
データを出しているようです。

これはいずれ、世界選手権とそ
の統計というような形で出版され
ることです。

何もコンピュータに入れるこ
とが科学的というのでないのです
が、種々の大規模な統計を処理し
てくれるコンピュータによる統
計は一つの参考資料となることは
事実でしょう。

情報処理、確かに重要なことで
す。これを妥当に使いこなすこと
が我々の課題です。どのようなン
ステムになっているか、研究して
みる必要はありませんか。

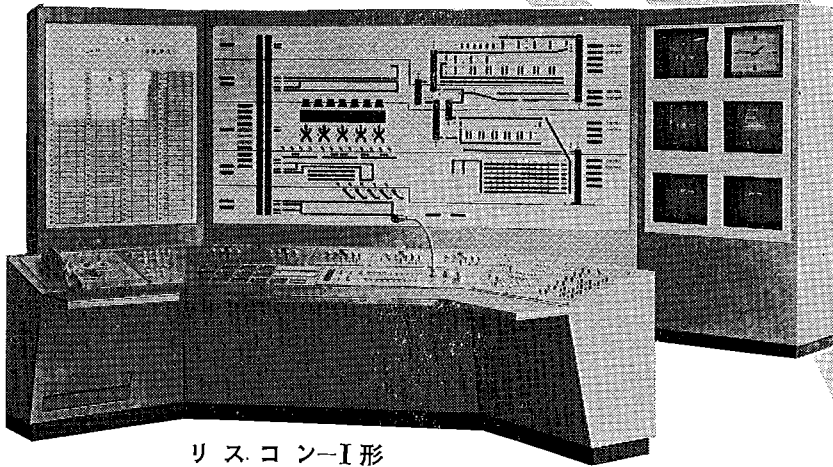
やることは沢山あります。現在
の協会の機構ではなかなかたいへ
んで、多くの新しい面をきり開い
ていかなければならないのですか
ら、どうしても新しい有能な人材
を導入していかなければなりません。
編集部でも新しい人材を期待
しています。

(TF)

Osaki

営業品目

普通電力量計 電流制限器
精密電力量計 配線用しゃ断器
誘導形自動電圧調整器 配電盤・分電盤・制御器
静止形自動電圧調整器 試験用変圧器
配電線事故捜査器 各種開閉器・しゃ断器
需要電力量遠隔測定装置 数字式テレメーター・データロガー
電力需給用計器用変成器 標準用計器用変成器



リスコン-I形



大崎電氣工業株式会社


本社及び 141 東京都品川区東五反田2の2の7 電話 (03)443-7171(大代表)
五反田工場 電信略号 シナガワ」デンキ
蒲田工場 144 東京都大田区多摩川2の8の1 電話 (03)759-6511(代表)
埼玉工場 354 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話 (0492) 61-1205(代表)

3つの“日本一”を軸に 多角経営を推進



ブラザーはミシンのほか、編機、事務機、家庭電器、工作機械、それに楽器を製造しています。中でもミシン、編機、タイプライターの総生産台数は“日本一”の座を占めていますが、これを軸に、今後ますます発展してゆきたいと努力をつづけています。

BROTHER
ブラザー

 **ブラザー工業株式会社**
本社 名古屋市瑞穂区堀田通9の35
TEL (052) 811-2511 大代表